

Ⅱ. 各種委員会

★東日本大震災フォローアップ委員会

委員長 山本卓朗

ほかに委員、委員兼幹事：67名 委員会：2回 幹事会：1回

- 1) 東日本大震災による被害調査（67調査団、延べ約3,700人の派遣）、ならびに研究活動の実施
- 2) 調査、研究活動の成果に基づく提言の取り纏めと発信を実施
- 3) 災害現象、施設・構造物の対応策、地域復興計画や地域防災計画のあり方などを検討する計10の特定テーマ委員会を設置

★東日本大震災報告書編纂委員会

委員長 阪田憲次

委員長補佐 家田仁

副委員長 川島一彦

副委員長 岸井隆幸

副委員長 日下部治

副委員長 丸山久一

幹事長 佐藤慎司

ほかに委員、委員兼幹事：34名 委員会：0回 幹事会：1回 分科会：1回 打合会：1回

8学会合同委員会：3回

- 1) 東日本大震災被害調査連絡会を構成する8学会協議での合意に基づき、体裁、販売価格などを一定の範囲内に揃えて刊行することを決定した。土木学会は共通編1編および土木編8編を刊行する。
- 2) 全体構成は、共通編3編、土木編8編、建築編11編、地盤編3編、機械編1編、都市計画編1編、原子力編1編、総集編1編の合計29編である。このうち土木学会は、共通編1編および土木編8編を刊行する。
- 3) 研究者・官庁・事業者・その他民間団体など、産官学の総力を結集して編纂する。
- 4) 特に共通編3編は、2014年度上半期の刊行を目指す。
- 5) 費用を削減するため電子刊行（CD等）様式とする。

★100周年事業実行委員会

委員長 藤野陽三

副委員長 足立敏之

副委員長 田代民治

副委員長 小林潔司

副委員長 林良嗣

幹事長 熊本義寛

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：52名 委員会：4回（平成24年度開催の2回を含む）

- 1) 組織体制、基本方針・キャッチフレーズ等の審議
- 2) 100周年記念事業の進捗状況の把握
- 3) 100周年事業関連予算・事業費の審議

世話幹事会

委員長 藤野陽三

幹事長 熊本義寛

副幹事長 杉原克郎

副幹事長 日比野直彦

副幹事長 松田光弘

企画担当幹事 山崎聡

ほかに世話幹事、オブザーバ、事務局：22名 世話幹事会：15回（平成24年度開催の4回を含む）

- 1) 100周年記念事業の進捗管理（予算管理を含む）
- 2) 100周年記念事業の実施に係る諸課題の審議

3) 理事会および100周年事業実行委員会への上程事項の審議

★日本土木史編集特別委員会

委員長 篠原 修 幹事長 中井 祐

ほかに委員、委員兼幹事：55名 委員会：0回 幹事会：0回 打合会：4回

1) 「日本土木史 1991-2010」の作成・編集

★「土木学会の100年」編集特別委員会

委員長 依田 照彦 幹事長 大内 雅博

ほかに委員、委員兼幹事、顧問、アドバイザー：19名 委員会：2回（平成24年度開催の1回を含む）

幹事会：7回（平成24年度開催の3回を含む） 委員長幹事長打合せ：4回（平成24年度開催）

1) 「土木学会の100年」の編集方針の策定

2) 目次の策定

3) 原稿作成・査読、編集

【企画部門】

1. 企画委員会

委員長 恵谷 舜吾 副委員長 清水 茂

幹事長 中村 光 副幹事長 谷下 雅義

副幹事長 武藤 義彦

ほかに委員、委員兼幹事：23名 委員会：2回 幹事会：2回 打合会：6回

1) 2015年度からの次期5か年計画策定のための、JSCE2015（仮称）のスケルトンを作成

2) JSCE2010で提示されたPDCAマネジメントサイクルの定着および各部門自己評価の実施

3) 土木学会の「見える化」データのとりまとめ、公表

4) 「トークサロン」の開催

5) 日本学術会議の依頼を受けて「理学・工学分野における科学・夢ロードマップ」改訂に協力

1-1 みらい構想小委員会

委員長 日比野 直彦 幹事長 山田 孝治

ほかに相談役、委員、オブザーバー：18名 委員会：7回 WG：1回

1-2 技術価値の国際化小委員会

委員長 那須 清吾 幹事長 大内 雅博

ほかに相談役、委員：16名 委員会：0回

1-3 技術者育成総合WG（仮称）

委員長 恵谷 舜吾 副委員長 山田 孝治

幹事長 中村 光 副幹事長 長井 宏平

ほかに委員、幹事：11名 WG：1回

2. 強くしなやかな社会を実現するための防災・減災等に関する研究委員会（仮称）

委員長 橋本 鋼太郎 副委員長 磯部 雅彦

幹事長 中村 光

ほかに委員、幹事：21名 委員会：1回 打合会：1回

1) 国土強靱化のための学会の特徴を生かした取組み方針をまとめ、国や地方への提言するための検討を実施

3. 論説委員会

委員長 磯部 雅彦 委員兼幹事長 木村 亮

ほかに委員、幹事、アドバイザー：27名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 論説を定期的に発信するために必要な企画の審議
- 2) 論説の執筆、審議および発信
- 3) 発表した論説の広報、論説内容の実効性を高めるために必要な活動

【コミュニケーション部門】

4. 社会コミュニケーション委員会

委員長 野崎 秀則 副委員長 菊川 滋

副委員長 木戸 洋二 副委員長 中井 雅彦

幹事長 緒方 英樹

ほかに委員、委員兼幹事：20名 委員会：4回

- 1) ホームページ、Facebookページ、記者発表、パンフレットなどの媒体による情報受発信システムの構築の検討及びコミュニケーション戦略の検討

4-1 土木広報アクションプラン小委員会

委員長 大石 久和 幹事長 越智 繁雄

ほかに委員、幹事、オブザーバー：37名 委員会：1回 幹事会：9回

- 1) 効果的な土木広報のあり方についての検討

4-2 土木広報インフラ構築検討準備会

委員長 野崎 秀則

ほかに委員：11名 準備会：4回

- 1) 土木広報のインフラ構築（広報体制の整備）についての検討
- 2) 土木広報アクションプラン小委員会が作成したアクションプランの実行に移すための仕組みづくりの検討

4-3 企画部会

部会長 大幢 勝利

ほかに委員：10名 部会：1回

- 1) 報道機関懇談会の実施

4-4 web編集部会

部会長 小松 淳

- 1) 学会ホームページの改訂およびメンテナンスの実施
- 2) 委員会支援システムの導入・運用の技術的支援
- 3) 土木学会Facebookページの制作、運用

4-5 土木パンフレット部会

部会長 藤井 聡

ほかに委員：1名

- 1) 土木パンフレット（土木という言葉/道路のしごと/河川のしごと/港のやくわり）の配布

4-6 土木 a la mode

部会長 高橋 薫

- 1) 土木 a la mode の実施

5. 土木学会誌編集委員会

委員長 佐々木 葉 副委員長 名倉 健二

幹事長 福士 謙介

ほかに委員：43名 特別委員4名 オブザーバー3名 委員会：12回

- 1) 土木学会誌第98巻第4号(2013年4月号)～第99巻第3号(2014年3月号)の月刊12冊の企画・編集・発行の検討
- 2) 土木学会誌巻末に付録(平成25年度全国大会案内、第99回通常総会報告、平成25年度土木学会賞候補の募集、平成25年度全国大会報告、平成26年度全国大会第69回年次学術講演会実施要領)掲載
- 3) 土木学会誌(年間発行総部数：478,200部、年間発行総頁数：1,276頁)の発行

6. 土木の日実行委員会

委員長 森 昌文 副委員長 大西博文
幹事長 島谷幸宏 副幹事長 萱場祐一
副幹事長 永山貴一

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：24名 委員会：1回 幹事会：1回

- 1) 平成25年度「土木の日」および「くらしと土木の週間」の実施

6-1 土木コレクション小委員会

委員長 島谷幸宏 副委員長 樋口明彦
幹事長 高橋 薫

ほかに顧問、委員、アドバイザーおよびオブザーバー：23名 委員会：7回

- 1) 土木コレクション2013 HANDS + EYES、土木の日記念行事シンポジウムの実施

【国際部門】

7. 国際戦略委員会

委員長 上田多門

ほかに委員、幹事、及びオブザーバー

- 1) 「土木学会国際戦略」に基づいた土木学会の国際活動に関する施策・方針の検討

8. 国際センター

センター長 上田多門 センター長代行兼次長 山川朝生
センター次長 中村健一 センター次長 鶴巻榮光

幹部会議：5回 次長会議・打合せ等：5回 協定学協会および海外分会来会対応：9回

- 1) 「土木学会の国際戦略」に基づいたの具体的活動の検討、実施
- 2) 全国大会国際関連行事の企画および対応
- 3) 海外協力協定締結学協会との交流促進
- 4) 海外在住者および外国人会員への対応
- 5) 国内関係機関との連携対応
- 6) 国際交流(Ⅲ.本部行事4.および5.)対応
- 7) 特定テーマグループ対応(タイ治水コンペ、災害情報発信サイト構築、ITS海外展開)

8-1 情報グループ

グループリーダー 小早川 悟 サブリーダー 後岡寿成
サブリーダー 岡本章司

ほかに委員：13名 グループ会議：3回 幹事会・打合せ：3回

- 1) 国際センター通信(和文・英文)の編集、発行とメーリングリストによる配信
- 2) 英文ホームページのリニューアルとコンテンツの検討
- 3) 外国人留学生登録サイトの設置・運営

8-2 国際交流グループ

グループリーダー 山 川 朝 生

ほかに委員：36名 グループ会議：4回

- 1) 海外協力協定締結学協会との連携策の検討
- 2) 海外学協会とのジョイントセミナーの企画および開催
- 3) 土木学会海外分会への対応と支援

8-3 教育グループ

グループリーダー 納 多 勝

ほかに委員：4名 打合せ：5回

- 1) 国内の国際化のための講習会の検討
- 2) 講演会「国際建設マネジメント論 2012」（5回）の実施

8-4 留学生グループ

グループリーダー 長 井 宏 平

ほかに委員：9名 グループ会議：6回 打合せ：5回

- 1) 留学生・卒業生ネットワーク構築のためのネットワークシステムの検討
- 2) 留学生向け企業説明会の検討
- 3) インターナショナルサマーシンポジウムの企画・実施

9. 学術交流基金管理委員会

委員長 日 野 伸 一 幹 事 長 堀 賢 治

ほかに委員：8名 委員会：2回 WG：1回

- 1) 平成 25 年度公益信託「土木学会学術交流基金」助成候補者の予備選考
- 2) スタディーツアーズアワード助成の対応
- 3) インターナショナルサマーシンポジウム助成の対応
- 4) ジョイントセミナー助成の対応
- 5) 公益信託「土木学会学術交流基金」運営委員会への協力

10. アジア土木学協会連合協議会担当委員会

委員長 堀 越 研 一 副委員長 山 口 栄 輝

幹 事 長 鳥 居 雅 之

ほかに委員、顧問および幹事：18名 委員会：1回 幹事会：5回 打合せ：10回

- 1) アジア土木学協会連合協議会（ACECC）の支援と協力体制の検討
- 2) 第 6 回アジア土木技術国際会議の運営組織委員会（LOC 等）への支援と実施協力
- 3) 河川環境、ITS、鉄道技術に関する各技術委員会（TC）の設置ならびに活動支援
- 4) ACECC 常設事務局招致活動
- 5) ACECC 賞選考・運営への支援活動
- 6) ACECC 加盟国の増強支援

【教育企画部門】

11. 教育企画・人材育成委員会

委員長 岡 村 未 対 副委員長 岩 倉 成 志

幹 事 長 原 隆 史 副幹事長 山 田 久 美

ほかに主査理事、担当理事、顧問、委員、委員兼幹事およびオブザーバー：31名

委員会：2回

- 1) 年度活動方針審議・決定

- 2) 各小委員会活動内容報告、活動方針、活動予算の審議・決定
- 3) JSCE2010 評価検討・JSCE2015 作成

11-1 大学・大学院教育小委員会

委員長 宮里 心一

ほかに委員：10名 委員会：2回

- 1) 学部卒業生と院修了生の進路を調査
- 2) 学部卒業生と院修了生の社会での技術者としての責務や遣り甲斐等を調査

11-2 高等専門教育小委員会

委員長 亀野 辰三 幹事長 目山 直樹

ほかに委員：4名 委員会：2回

- 1) シビルタイムズ第2号の刊行（2013年10月）、第3号（2014年3月刊行予定）
- 2) 2013年度土木教育賞の表彰（2014年2月） 4名・1団体
- 3) 防災教育に関するアンケート調査の実施

11-3 高校教育小委員会

委員長 橋本 基宏 幹事長 小澤 誠志

ほかに委員：13名 委員会：2回 メール審議：数回

- 1) 第47回夏期講習会「都市の防災について」の開催
- 2) 委員会報第41号の編集

11-4 キッズプロジェクト検討小委員会

委員長 峯岸 邦夫 幹事長 弊守 健

ほかに委員およびオブザーバー：14名 委員会：1回

- 1) 小中学校における学習（教科）支援の蓄積と教材づくりの検討
- 2) 出前授業経験者の発掘調査

11-5 ダイバーシティ推進小委員会

委員長 岡村 美好 幹事長 山田 菊子

ほかに顧問、委員および幹事：15名 委員会：2回

- 1) 女子中高生夏の学校、女子学生のためのキャリアセミナー等他学会・団体等との共催行事開催
- 2) 書籍「継続は力なり～土木技術者のキャリアデザイン～」の販売促進活動
- 3) 全国大会において Lunch Café D.D.開催
- 4) 第4回ダイバーシティ推進フォーラムを開催

11-6 成熟したシビルエンジニア活性化小委員会

委員長 日比野 直彦 幹事長 山登 武志

ほかに委員：14名 委員会：9回

- 1) 成熟したシビルエンジニアの活動実態を把握するためのアンケート調査結果の分析
- 2) 退職後も生き生きと活動しているシニア技術者へのインタビュー実施及びその記事の公開

11-7 「土木と学校教育会議」検討小委員会

委員長 藤井 聡 幹事長 中村 俊之

ほかに委員兼幹事：13名 委員会：2回 メール審議：数回

- 1) 第5回土木と学校教育フォーラムの開催
- 2) 第6回土木と学校教育フォーラムの開催準備

11-8 中高生キャリア教育小委員会

委員長 道奥 康治

ほかに委員：5名

※平成25年度をもって活動終了

11-9 土木工学分野における知識体系・能力体系の検討小委員会

委員長 木村定雄 幹事長 鷺見浩一

ほかに委員・オブザーバー：13名 委員会：5回

- 1) 技術者の質保証にかかわる国内外の動向調査と情報分析
- 2) 平成25年度全国大会 研究討論会「大学・高専教育における知識能力の質保証と国際通用性のある技術者資格制度」の開催

11-10 行動する技術者たち小委員会

委員長 塚田幸広 幹事長 渡邊一成

ほかに委員、顧問：14名 委員会：2回 メール審議：十数回

- 1) 行動する技術者たちの企画・編集
- 2) 100周年企画図書「行動する技術者たち」の出版

11-11 建設系NPO法人中間支援組織設立準備委員会

委員長 駒田智久 幹事長 有岡正樹

ほかに委員37名 協議会：1回 連絡会：10回 幹事会：10回

- 1) 建設系NPO中間支援組織の設立を検討

11-12 教育論文集編集部会

委員長 松村暢彦 幹事長 宮本仁志

ほかに委員：3名 メール審議：数回

- 1) 教育企画・人材育成委員会と土木学会論文集H分冊編集小委員会との連絡および調整

【社会支援部門】

12. 災害緊急調査団派遣等

12-1 伊豆大島豪雨災害調査

平成25年10月18日：本格調査団の円滑な活動のため、三原山山頂付近、元町神達地区の事前調査を実施

平成25年11月9日～10日：土木学会、地盤工学会、日本応用地質学会、日本地すべり学会の合同調査団による本格調査を実施

平成26年1月23日：報告会の開催（会場：地盤工学会 大会議室）

12-2 フィリピン台風 Haiyan 災害調査

平成25年12月11日～17日：土木学会（JSCE）とフィリピン土木学会（PICE）の合同調査団による、フィリピン・レイテ島 タクロバン市および周辺地域の調査を実施

平成25年12月25日：報告会の開催（会場：主婦会館プラザエフ）

13. 司法支援特別委員会

委員長 柿谷達雄 幹事長 小長井一男

ほかに委員、幹事：9名 委員会1回

- 1) 最高裁判所の要請に基づいて、土木関連分野民事訴訟における鑑定人候補者の推薦（2件）、専門委員の推薦（1件：4名）を実施。

【調査研究部門】

14. 研究企画委員会

委員長 安田進 副委員長 松本直也 村田和夫

幹事長 木村吉郎

ほかに委員：8名 委員兼幹事：2名 委員会：6回 幹事会：1回

- 1) 平成24年度委員会活動度の評価
- 2) 2013年度 JSCE2010の実施状況に関する自己評価のとりまとめ
- 3) 平成26年度 重点研究課題（研究助成金）の募集および審査
- 4) 委員会活動度評価要領の見直しに伴う関係要綱等の改正

15. コンクリート委員会

委員長 二羽淳一郎 幹事長 岩波光保

ほかに顧問：12名 常任委員：37名 委員：23名 常任委員兼幹事：6名

委員会：1回 常任委員会：5回 幹事会：6回 第3種小委員会連絡会議：1回

- 1) コンクリートに関する調査研究を実施
- 2) コンクリート関係の小委員会及び受注の調査研究を実施
- 3) コンクリート標準示方書改訂作業を実施

15-1 示方書改訂小委員会

委員長 丸山久一 副委員長 宮川豊章

幹事長 岸利治

ほかに委員：41名 オブザーバー：2名

委員会：1回

- 1) コンクリート標準示方書各編改訂について検討
- 2) 「2012年制定コンクリート標準示方書発刊に伴う講習会（H25.4.17～18 大阪市）」を開催
- 3) 「2013年制定コンクリート標準示方書発刊に伴う講習会（H25.10.11 東京都、H25.10.16 大阪市）」を開催

15-1-1 運営部会

主査 丸山久一 副主査 岸利治

ほかに委員およびオブザーバー：12名

委員会：3回

- 1) コンクリート標準示方書「維持管理編」「ダムコンクリート編」改訂について検討

15-1-2 維持管理編部会

主査 横田弘 副主査 河合研至

ほかに委員および幹事：24名

委員会：2回 幹事会：3回 WG会議：3回

- 1) コンクリート標準示方書維持管理編改訂について検討

15-1-3 ダムコンクリート編部会

主査 宇治公隆 副主査 金銅将史

ほかに委員および幹事：16名

委員会：3回 幹事会：5回 WG会議：2回

- 1) コンクリート標準示方書ダムコンクリート編改訂について検討

15-2 規準関連小委員会

委員長 鎌田敏郎 幹事長 上野敦

ほかに委員および幹事：29名

委員会：4回 幹事会：1回 WG会議：1回

- 1) 土木学会規準の制定および見直しを行うとともに、コンクリート関連のJIS規格の制定および見直しの情報を収集し、コンクリート標準示方書「規準編」の改訂についての検討

- 2) 規準関連ホームページの充実のための作業を実施
- 3) JISの改正に伴う意見照会などへの対応
- 4) 「2013年制定コンクリート標準示方書(規準編)発刊に伴う報告会(H25.11.13 東京都)」を開催

15-3 コンクリート教育研究小委員会

委員長 渡辺博志 幹事長 谷村幸裕
ほかに委員：11名 委員会：4回

- 1) 「若手/中堅実務者のためのコンクリート技術講習会(H25.12.4、H26.2.5 東京)」を開催

15-4 土木材料実験指導書編集小委員会(出版部門)

委員長 橋本親典 委員兼幹事 上野敦
ほかに委員および幹事：7名 委員会：1回

- 1) 『土木材料実験指導書2013年改訂版』のアフターケア

15-5 国際関連小委員会

委員長 中村光 幹事長 鎌田敏郎
ほかに委員：12名 委員会：4回

- 1) コンクリート委員会活動成果の国際展開に関する事項についての検討・実施
- 2) NEWSLETTERを発刊・発信(国内外合わせて約2,300件の宛先に年4回発信)
- 3) コンクリートに関する海外学会との連携(ワークショップ等)に関する検討・実施

15-6 津波による橋梁構造物に及ぼす波力の評価に関する調査研究委員会

委員長 丸山久一 幹事長 細田暁
ほかに委員および幹事：32名 委員会：1回 幹事会：1回

- 1) 「CL140：津波による橋梁構造物に及ぼす波力の評価に関する調査研究委員会報告書」の編集・発行
- 2) 「津波による橋梁構造物に及ぼす波力の評価に関する成果報告会(H25.11.7 東京都)」を開催

15-7 がれきの処分と有効利用に関する調査研究小委員会

委員長 久田真 幹事長 小林孝一
ほかに委員および幹事：29名 委員会：1回 幹事会：1回

- 1) 「CL：災害廃棄物の処分と有効利用」発行についての検討

15-8 示方書連絡調整小委員会

委員長 佐藤靖彦 幹事長 秋山充良
ほかに委員および幹事：46名 委員会：2回 幹事会：2回 WG会議：6回

- 1) コンクリート標準示方書の改訂に向けた、中・長期的課題について検討

15-9 コンクリート構造物の安全確保のためのシステムに関する研究小委員会

委員長 鎌田敏郎 幹事長 国枝稔
ほかに委員および幹事：19名 委員会：1回 幹事会：1回 WG会議：2回

- 1) コンクリート構造物の様々なリスクに対して、構造物全体の安全性を確保するためのシステムを検討

15-10 土木学会100周年記念出版編集小委員会

委員長 丸屋剛 幹事長 大内雅博
ほかに委員および幹事：8名

- 1) 100周年記念出版「日本が世界に誇るコンクリート技術」の編集・発行

15-11 コンクリート標準示方書に基づく数値解析認証小委員会

委員長 前川宏一 副委員長 中村光
幹事長 斉藤成彦
ほかに委員および幹事：9名

1) 依頼を受けた数値解析の案件が、示方書の要件を満たしているかを確認し、確認できたら認証を発行

15-12 コンクリートトンネル構造物の耐火技術に関する研究小委員会 (受注)

委員長 岩波光安 幹事長 大島義信

ほかに委員および幹事：22名 委員会：5回 幹事会：4回 現場見学会：1回

1) コンクリートトンネル構造物に対する火災安全性を確保するための耐火工設計施工指針(案)を策定

15-13 あと施工アンカー小委員会 (受注)

委員長 梅原秀哲 幹事長 中村光

ほかに委員および幹事：37名 委員会：5回 幹事会：7回 WG会議：5回

1) あと施工アンカーの認知度を高め、より安全・安心なあと施工アンカーの使用、もって土木構造物の施工がより効率的に安全に行われるようになることを目的として「あと施工アンカー設計施工指針(案)」を策定

15-14 大河津可動堰記録保存検討委員会 (受注)

委員長 丸山久一 副委員長 中井祐

幹事長 佐伯竜彦

ほかに委員および幹事：21名 委員会：2回 幹事会：3回

1) 平成23年度成果を基に整理された5つの専門分野(河川工学、構造工学、地盤工学、コンクリート工学、土木史)による観点から調査、検討・評価を行うことを目的とした活動を実施

15-15 非鉄スラグ骨材コンクリート研究小委員会 (受注)

委員長 宇治公隆 幹事長 佐伯竜彦

ほかに委員および幹事：24名 委員会：4回 工場見学会：2回

1) コンクリート用非鉄スラグ骨材コンクリートの認知度を高め、より安全・安心な非鉄スラグ骨材コンクリートを使用することが出来、もって土木構造物の施工がより効率的に安全に行われるように、「コンクリート用非鉄スラグ骨材コンクリートの施工指針」を策定

15-16 鉄筋コンクリート設計システム研究小委員会

委員長 渡辺忠朋 幹事長 斉藤成彦

ほかに委員：38名 委員会：4回 幹事会：1回 WG会議：5回

1) 鉄筋コンクリート設計システムについての調査研究活動を実施

15-17 コンクリートの施工性能にもとづくコンクリートの照査・検査システム研究小委員会

委員長 橋本親典 幹事長 坂田昇

副幹事長 浦野真次

ほかに委員および幹事：33名 委員会：2回 幹事会：1回 WG会議：11回

1) コンクリートの施工性能の照査・検査システムについての調査研究活動を実施

2) 「コンクリートの施工性能の照査・検査システムに関するシンポジウム(H25.11.26 東京都)」を開催

15-18 材料劣化が生じるコンクリート構造物の維持管理優先度研究小委員会 (第2期)

委員長 宮里心一 幹事長 山本貴士

ほかに委員：38名 委員会：1回

1) 経年劣化したコンクリート構造物に対する、点検・対策の優先度を決定する技術および枠組みを構築する

15-19 コンクリート構造物の設計と維持管理の連係システムの構築に関する研究小委員会

委員長 横田弘

ほかに委員：16名 委員会：3回

1) 社会基盤施設の設計と維持管理の連係システムの構築に関する調査研究を行う

15-20 セメント系構築物と周辺地盤の化学的相互作用研究小委員会

委員長 石田哲也 幹事長 半井健一郎

ほかに顧問及び委員・幹事：54名 委員会：4回 幹事会：1回 WG会議：6回

1) セメント系構築物と周辺地盤の化学的相互作用研究に関する調査研究を行う

15-21 繊維補強コンクリートの構造利用研究小委員会

委員長 内田 裕市 幹事長 国枝 稔

ほかに委員及び幹事：32名 委員会：2回

1) 既往の指針案の適用範囲の拡大とさらなる高度化に関する調査研究を行う

15-22 鉄筋コンクリート構造の疲労破壊研究小委員会

委員長 岩城 一郎 副委員長 佐藤 靖彦

幹事長 土屋 智史

ほかに委員及び幹事：34名 委員会：5回 幹事会：1回 WG会議：1回

1) 新設 RC 構造の疲労設計法と既設 RC 構造物の点検・管理手法に関する体系的な研究を行う

15-23 塩害環境の定量評価に関する研究小委員会

委員長 佐伯 竜彦 幹事長 富山 潤

ほかに委員及びオブザーバー：25名 委員会：3回

1) 塩害環境条件の評価手法の現状と問題点を整理し、あるべき方向性について検討する

16. 水工学委員会

委員長 道奥 康治

幹事長 立川 康人

ほかに顧問、委員および幹事：57名 委員会：2回 幹事会：4回

- 1) 水工学に関する調査研究を実施
- 2) 研究小委員会・部会において調査研究活動、研究集会、シンポジウムを開催
- 3) 「第18回水シンポジウム2012 in こうち (H25.8.22~23 高知市)」を開催
- 4) 「第49回水工学に関する夏期研修会 (H25.8.26~8.27 名古屋市)」を開催し、講義集を編集・発刊
- 5) 「第58回水工学講演会 (H26.3.4~6 神戸市)」を開催し、水工学論文集 (CD-ROM) を編集・発刊
- 7) 第26回アゲール (AGEHR) シンポジウム、河川災害シンポジウム (H26.3.4 神戸市) を開催
- 8) 国際水圏環境工学会 (IAHR)、沿岸環境関連学会連絡協議会と連携協力
- 9) 2013年に多発した豪雨災害の調査団を組織し、関連委員会支部・委員会と連携して現地調査を実施
- 10) 全国大会研究討論会「水理・水文解析のための汎用プラットフォームの活用と国際展望」(H25.9.4 船橋市)
- 11) 水理公式集、水理実験指導書の改訂に向けて準備を進めた

16-1 水文部会

部会長 浅沼 順

ほかに委員：30名 部会：2回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施

16-2 基礎水理部会

部会長 大本 照憲 副部会長 里深 好文

ほかに委員：27名 幹事兼委員：1名 部会：2回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 「iRIC Version 2.0 講習会」(H25.4.17~19 東京都)
- 3) 「基礎水理シンポジウム」(H25.12.2 東京都)
- 4) 水理計算フリーソフトウェアの普及活動

16-3 環境水理部会

部会長 角 哲也 副部会長 宮本 仁志

ほかに委員：27名 幹事：2名 部会：2回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 「環境水理部会研究集会 2013 in 一ノ関」(H25.5.31～6.1 一ノ関市)
- 3) 「第4回流域圏シンポジウム」(H25.12.12 東京都)

16-4 河川部会

部会長 松田寛志 副部会長 服部 敦、戸田祐嗣
ほかに委員：29名 幹事：1名 部会：3回

- 1) 河川技術に関するシンポジウム(H25.6.6～7 東京都)を開催し、河川技術論文集を編集・発刊
- 2) 「2013年河川技術に関するシンポジウム優秀発表者賞」の選考・授与

16-5 水工学論文集編集小委員会

委員長 道奥康治
幹事長 立川康人 編集幹事長 知花武佳
ほかに委員および幹事：59名 小委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 『水工学論文集第58巻』応募論文の採否決定と編集、作成
- 2) 「平成25年度水工学論文賞」の選考と授与
- 3) 「平成25年度水工学論文奨励賞」の選考と授与
- 4) 「第58回水工学講演会国際セッション優秀論文賞」の選考と授与

16-6 地球環境水理学小委員会

委員長 中北英一
ほかに委員および幹事：7名 メールおよび関係会合にて審議

- 1) 水工学講演会の並行開催行事として「アゲール(AGEHR)シンポジウム」を実施

16-7 東南アジア河川域研究小委員会

委員長 河村 明
ほかに顧問および委員：15名 メールにて審議

- 1) 東南アジアの河川域に関する調査研究
- 4) 第58回水工学講演会国際セッション「東南アジア」の企画・実施

16-8 ISO/TC113小委員会

委員長 堀田哲夫
ほかに委員：24名 メールにて審議

- 1) ISO(国際標準化機構)/TC113(開水路の流量測定に関する技術委員会)の国内審議団体業務
- 2) 水文データ伝送システムに関する国際規格策定のための活動
- 3) その他ISO/TC113に関する活動

16-9 流量観測技術高度化研究小委員会

委員長 藤田一郎
ほかに委員：16名 メールにて審議

- 1) 流量計速法に関する技術論文集の提案・企画
- 2) ISO/TC113(開水路流量計測)への対応検討
- 3) 融雪出水時の現地共同流量計測の実施

16-10 沿岸環境関連学会連絡協議会(沿環連)対応WG

主査 二瓶泰雄 副主査 横山勝英
ほかに委員：6名 WG会議：1回

- 1) 沿岸環境系関連学協会ならび海岸工学委員会との連携、対応

2) 沿環連ワークショップの企画・開催

16-11 河川懇談会

座 長 辻 本 哲 郎

ほかに委員：11名 委員会：2回

- 1) 河川行政と河川工学についての課題、研究を実施

16-12 流域管理と地域計画の連携方策研究小委員会

座 長 福 岡 捷 二 幹 事 長 立 川 康 人

ほかに委員：10名 小委員会：1回

- 1) 河川行政と流域管理と地域計画の連携方策についての課題、研究を実施
- 2) 国土交通省水管理・国土保全局における意見交換会を開催.
- 3) 土木計画学研究委員会と「流域管理と地域計画の連携に関するワークショップ」(H25.12.16 東京都)開催

16-13 水理公式集編集小委員会(出版部門)

委 員 長 辻 本 哲 郎 幹 事 長 清 水 義 彦

ほかに委員および幹事：19名 小委員会：1回 準備会：2回

- 1) 水理公式集の改訂に係る編集方針・改訂スケジュールを検討.
- 2) 水理公式集の目次案検討

16-14 水理実験指導書改訂小委員会(出版部門)

委 員 長 藤 田 一 郎

ほかに委員：6名 小委員会：1回

- 1) 前改訂から10年以上が経ち、時代の趨勢に応じた見直しに着手.

16-15 水害対策小委員会

委 員 長 堀 智 晴 幹 事 長 竹 林 洋 史

ほかに委員、幹事、オブザーバー：29名 小委員会：3回

- 1) 小委員会 Facebook の立ち上げ。各豪雨災害調査を実施.
- 2) 「京都・滋賀水害調査速報会」(H25.11.16 京都市)開催

17. 構造工学委員会

委 員 長 陸 好 宏 史 副 委 員 長 白 土 博 通 中 村 光

ほかに委員兼幹事および委員：51名 委員会：2回

- 1) 構造工学に関する調査研究を実施
- 2) 構造工学論文集 Vol.59A、を編集作成し、Vol.60A を編集準備
- 3) 「第59回構造工学シンポジウム」を共催
- 4) 日本学術会議関連研究連絡委員会(構造工学等)に協力
- 5) 構造工学関係小委員会および委託研究委員会の調査研究を促進
- 6) ISO等国際標準機構の構造工学関連規定の検討に対応
- 7) 構造工学関連技術者資格および継続教育プログラムの開発に対応
- 8) 全国大会研究討論会「土木構造物の計画から維持管理までを問うてみる
～土木構造物共通示方書の改訂に向けて～」を実施

17-1 運営小委員会

委 員 長 勝 地 弘 副 委 員 長 内 田 裕 市

ほかに委員：13名 委員会：5回

- 1) 委員会、各小委員会等の運営、活動方針につき審議、検討を実施
- 2) 各小委員会(研究・連絡・出版関係)の今後の運営等につき検討

17-2 継続教育小委員会

委員長 岩崎英治

ほかに委員および幹事：8名 委員会：6回

- 1) 継続教育プログラム(コンテンツ)の審議、立案

17-3 国際教育小委員会

委員長 秋山充良

ほかに委員および幹事：1名 委員会：メールにて審議

17-4 次世代教育小委員会

委員長 北原武嗣 幹事長 永田和寿

ほかに委員：3名 委員会：メールにて審議

17-5 構造工学論文集編集小委員会

委員長 園田佳巨 幹事長 深田宰史

ほかに委員および幹事：17名 委員会：2回 幹事会：3回

- 1) 構造工学論文集 Vol.59A の審査、査読を実施
- 2) 「第59回構造工学シンポジウム」共催に協力し、第60回構造工学シンポジウムの開催について検討

17-6 橋梁年報編集小委員会

委員長 勝地弘

ほかに委員および幹事：13名 小委員会：1回

- 1) 「橋 Bridges in Japan 2011-2012」の編集・発行

17-7 構造実験指導書編集小委員会(出版部門)

委員長 鬼頭宏明

ほかに委員および幹事：9名 委員会：開催せず

- 1) 「構造実験のてびき 2009年版」のアフターケア

17-8 構造物安全性連絡小委員会

委員長 古田均

ほかに委員および幹事：14名 委員会：メールにて審議

- 1) 関連国際会議等の広報、ISO設計関連・包括設計コード等の情報交換、新規研究委員会の企画の調整

17-9 耐風工学連絡小委員会

委員長 石原孟

ほかに委員および幹事：33名 委員会：メールにて審議

- 1) 「第23回風工学シンポジウム」の開催に協力

17-10 鉄道工学連絡小委員会

委員長 阿部和久 副委員長 高井秀之

幹事長 小野寺孝行

ほかに委員および幹事：31名 委員会：3回

- 1) 鉄道力学に関する調査研究の推進
- 2) 線路研究ランドデザイン/地方鉄道/地震時走行性能/鉄道用新構造盛土の研究会に分かれて活動
- 3) 「第17回鉄道力学シンポジウム」を開催(H25.7.10~11 東京都)

17-11 土木構造物共通示方書改訂小委員会

委員長 日野伸一 副委員長 佐藤尚次 本間淳史

ほかに委員および幹事：46名 委員会：2回 部会：5回 WG会議：10回

- 1) 改訂内容についての審議

17-12 土木構造物のライフサイクルマネジメント研究小委員会

委員長 鈴木基行 幹事長 岩城一郎

ほかに委員および幹事：46名 委員会：1回 主査・幹事会：1回

1) LCM 講習会の経過報告について

17-13 想定外の作用に対する構造性能評価・設計手法検討小委員会

委員長 井面仁志 幹事長 廣瀬彰則

ほかに委員および幹事：21名 委員会：メールにて審議

17-14 洋上風力発電設備支持物構造設計小委員会

委員長 石原孟 副委員長 勝地弘

ほかに委員および幹事：34名 委員会：1回

1) 地震荷重評価式の提案

17-15 設計基準体系における安全性照査ガイドライン研究小委員会

委員長 佐藤尚次 副委員長 吉田郁政

ほかに委員および幹事：38名 委員会：5回

1) 報告書ドラフトについて討議

17-16 耐爆・耐衝撃設計法に関する調査研究小委員会

委員長 藤掛一典 幹事長 今野久志

ほかに委員および幹事：2名 委員会：3回

1) 小委員会の活動方針について

17-17 橋梁の維持管理システム研究小委員会

委員長 中村光 副委員長 麻生稔彦

ほかに委員および幹事：33名 委員会：2回 WG会議：10回

1) 各WGの活動・進捗状況報告について

18. 鋼構造委員会

委員長 野上邦栄 副委員長 野澤伸一郎

幹事長 山口隆司

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：78名 委員会：2回 幹事会：4回

- 1) 鋼構造に関する調査研究を小委員会により実施
- 2) 「第16回鋼構造と橋に関するシンポジウム」(H25.8.2 東京都)を開催
- 3) 「鋼構造技術継承講演会～経験豊富な先人に学ぶ次世代への承継技術～」(H25.10.29 東京都)を開催
- 4) 全国大会 研究討論会「信頼される鋼橋の実現に向けて～健全度評価の現状と未来～」を実施

18-1 鋼構造継続教育推進小委員会

委員長 勝地弘 幹事長 辻角学

ほかに委員および連絡幹事：9名 委員会：3回

- 1) 第25回鋼構造基礎講座「鋼橋の設計法—その歴史変遷, 最新情報から未来の設計法まで—」(H25.12.18 東京都)を開催
- 2) 第26回鋼構造基礎講座「鋼橋の維持管理—迫りくる大修繕時代に備えて—」(H26.1.15 東京都)を開催

18-2 鋼・合成構造標準示方書小委員会

委員長 森猛 委員兼幹事長 奥井義昭

ほかに委員、幹事および連絡幹事：44名 委員会：1回 部会：2回

- 1) 最新の研究成果を取り入れた、国際的に通用する標準示方書(鋼・合成構造標準示方書)の制定および改訂
- 2) 「鋼・合成構造標準示方書「維持管理編」講習会(東京)」(H26.1.16 東京都)を開催

3) 「鋼・合成構造標準示方書「維持管理編」講習会（大阪）」（H26.1.29 大阪府）を開催

18-3 海外交流小委員会

委員長 小西拓洋 幹事長 奥井義昭

ほかに委員および連絡幹事：9名

1) 国際交流を通じて海外の鋼構造技術を収集

18-4 腐食した鋼構造物の長寿命化のための性能回復技術検討小委員会

委員長 藤井堅 幹事長 北根安雄

ほかに委員、幹事および連絡幹事：32名 委員会：2回 分科会：7回 打合せ：1回

1) 成果報告書の作成、審議

18-5 鋼橋の疲労対策に関する新技術調査研究小委員会

委員長 舘石和雄 幹事長 石川敏之

ほかに委員：16名

1) 「「鋼橋の疲労対策技術」講習会（大阪会場）」（H25.12.2 大阪府）を開催

2) 「「鋼橋の疲労対策技術」講習会（東京会場）」（H25.12.3 東京都）を開催

18-6 構造物の長寿命化技術に関する検討小委員会

委員長 高木千太郎 副委員長 野上邦栄

幹事長 山口恒太

ほかに委員および連絡幹事：25名 委員会：2回 分科会：1回 打合せ：2回

1) 中間成果の確認、討議、成果報告書のとりまとめ

2) NHK スペシャル「調査報告 日本のインフラが危ない」への協力

18-7 鋼構造物のリダンダンシーに関する検討小委員会

委員長 奥井義昭 副委員長 岩崎英治

幹事長 吉岡勉

ほかに委員および連絡幹事：18名 委員会：4回 分科会：4回

1) 成果報告書のまとめ方について討議、重点研究課題への対応

18-8 アルミニウム合金材の鋼橋への適用検討小委員会

委員長 大倉一郎 幹事長 石川敏之

ほかに委員会顧問、委員、幹事および連絡幹事：15名 委員会：2回

1) 成果報告書のまとめ方について討議

18-9 火災を受けた鋼橋の診断補修技術に関する研究小委員会

委員長 越後滋 幹事長 大山理

ほかに委員会顧問、委員、幹事および連絡幹事：17名 委員会：4回 分科会：7回

1) 鋼橋における火災発生時の対応フローの検討、各WGからの活動状況報告・審議、成果報告のとりまとめについて討議

18-10 長周期・長時間地震動下における鋼構造物の力学挙動に関する調査研究小委員会

委員長 小野潔 幹事長 判治剛

ほかに委員および連絡幹事：10名 委員会：2回

1) 長周期・長時間地震動下における鋼構造物の力学挙動に関する研究

18-11 鋼橋の合理的な構造設計法に関する調査研究小委員会

委員長 野上邦栄 幹事長 山田忠信

ほかに委員および連絡幹事：20名 委員会：4回 分科会 17回

1) 鋼橋の合理的な構造設計法に関する研究、各WGにおいて活動

18-12 アルミニウム合金土木構造物設計・製作指針作成検討小委員会（受注）

委員長 大倉 一郎 幹事長 石川 敏之
ほかに委員会顧問、委員、幹事および連絡幹事：25名 委員会：2回

- 1) アルミニウム合金土木構造物設計・製作指針の作成および検討

18-13 鋼橋の大規模修繕・大規模改築に関する調査研究小委員会

委員長 水口 和之 幹事長 石井 博典
ほかに委員および連絡幹事：19名 委員会：3回

- 1) 大規模修繕、大規模改築事例の収集

18-14 道路橋床版の複合劣化に関する調査研究小委員会

委員長 大田 孝二 副委員長 阿部 忠
幹事長 谷倉 泉

ほかに委員会顧問、委員および連絡幹事：51名 委員会：3回 分科会：5回

- 1) コンクリート系の道路橋床版の複合劣化に関する調査・研究

18-15 鋼橋の支持機能検討小委員会（受注）

委員長 藤原 博 幹事長 姫野 岳彦
ほかにWG主査、委員および連絡幹事：22名 委員会：2回 部会7回

- 1) 鋼構造シリーズ「道路橋支承部の改善と維持管理技術」の改訂および検討

18-16 鋼構造委員会 100周年記念出版特別委員会

委員長 五十畑 弘 副委員長 越後 滋
幹事長 中村 一史

ほかに委員および連絡幹事：9名 委員会：6回

- 1) 100周年記念出版の内容の検討および原稿の審議

19. 海岸工学委員会

委員長 佐藤 慎司 副委員長 青木 伸一
幹事長 佐々木 淳

ほかに相談役、委員および幹事：53名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 海岸工学に関する調査研究、海岸施設の利用者の安全性に関する調査研究を実施
- 2) 「第49回水工学に関する夏期研修会（H25.8.26～8.27 名古屋市）」を開催し、講義集を編集・発刊
- 3) 「第60回海岸工学講演会」（H25.11.13～15 福岡市）」を開催し、海岸工学論文集第60巻を編集
- 4) 「海洋工学会」および「沿岸環境関連学会連絡協議会」との協力、連携
- 5) 「海洋開発委員会」、「水工学委員会」、「地球環境委員会」等の他委員会との連携

19-1 海岸工学論文集編集小委員会

委員長 岡安 章夫 副委員長 北野 利一（前）/田島 芳満（後）
ほかに委員：38名 委員会：1回

- 1) 『海岸工学論文集第60巻』の編集
- 2) 電子受付および査読での対応および編集体制の検討
- 3) 電子ジャーナル化の実施（J-stage への登録）

19-2 Coastal Engineering Journal 編集小委員会

委員長 渡部 靖憲 副委員長 越村 俊一
ほかに委員：9名 委員会：2回

- 1) 『Coastal Engineering Journal』のエディタの選任、応募論文の査読、編集作業を実施

19-3 沿岸域研究連携推進小委員会

委員長 重松孝昌 副委員長 日向博文

ほかに顧問、委員：24名 委員会：3回

- 1) 水工学委員会環境水理部会の「第4回流域圏シンポジウム」(H25.12.12 東京都)に主催の一員として参加

19-4 広報小委員会

委員長 森 信人 副委員長 川崎浩司

ほかに委員：7名 委員会：2回

- 1) 広報に関わる技術的業務、広報全般に関わる提案、検討、調整を担当
- 2) 今年度から海岸工学講演会の討議集をオンラインで受付

19-5 地震・津波複合災害の推定手法および対策研究小委員会

副委員長 藤間功司 今村文彦 幹事 富田孝史

ほかに委員：24名 委員会：1回

- 1) 海岸工学講演会前日シンポジウム(H25.11.12 福岡市)

19-6 波動モデル研究小委員会

委員長 柿沼太郎 副委員長 中山恵介

ほかに委員：10名

- 1) 平成25年11月に設置

20. 地震工学委員会

委員長 小長井一男 副委員長 澤田純男

幹事長 片岡正次郎

ほかに顧問41名、委員および幹事：115名 委員会：2回 研究会：3回 運営幹事会：8回

拡大運営幹事会：2回 他にメールにて審議

- 1) 地震工学に関する調査研究を実施
- 2) 地震工学に関係する小委員会(共通小委員会5、研究小委員会：10)において調査研究を実施
- 3) 東北地方太平洋沖地震、その他地震被災地の現地調査
- 4) 地震工学委員会研究会の開催(4、9、1月の計3回)
- 5) 国内外の地震工学に関する活動状況の収集と公開

20-1 耐震基準小委員会

委員長 長尾毅 幹事長 野津厚

ほかに委員：33名 委員会：1回 WG会議：4回 他にメールにて審議

- 1) ISO23469の趣旨を踏まえた良い設計事例の作成
- 2) 「土木構造物の耐震設計ガイドライン(案)、2001年版」をこの10年間に得られた各種知見(地震被害、技術の進展、地震安全の考え方の変化)などを踏まえた見直し、提言を行う
- 3) 民間基準の役割の明確化、評価の枠組みの構築に関する課題検討および研究討論会参加にむけた内容の整理
土木構造物の設計認証機関の設立への課題検討

20-2 地震防災技術普及小委員会

委員長 木全宏之 副委員長 濱野雅裕

幹事長 渡辺和明 副幹事長 溜幸生

ほかに委員および顧問：42名 委員会：6回 他にメールにて審議

- 1) 耐震設計技術の普及、地震災害軽減のためのマネジメント技術の普及、高所大所からの地震防災技術の普及や体験・体感する機会の提供、一般市民を対象とした防災普及活動の実践を目的とした各種行事を企画・実施
- 2) 土木学会による実務者のための耐震設計入門セミナー(基礎編)および(実践編)、第13回地震災害マネジメントセミナー、東日本大震災における宮城県地方被災地の現地視察会、第16回地震防災技術懇話会、「古

屋圭司 国土強靱化担当大臣」をお招きした土木学会特別講演会（学会行事支援）の開催

20-3 地震被害調査小委員会

委員長 高橋良和

ほかに委員：18名 メールにて審議

- 1) 国内外での地震発生時に、メールによる情報収集および調査団派遣の必要性の検討
- 2) 土木学会が収集した観測地震記録ダウンロードサイトの運営
- 3) 平成9年以降に発生した35地震による被害報告を土木学会社会支援部門と協力し、土木学会のデジタルアーカイブとしてウェブ上で公開

20-4 地震工学論文集編集小委員会

委員長 酒井久和

幹事長 小野祐輔

ほかに委員：7名 委員会：2回

- 1) 第33回地震工学研究発表会の開催
- 2) 土木学会論文集A1特集号（地震工学論文集 Vol.33）の刊行に係わる検討

20-5 日本土木史「地震工学部門」編纂小委員会

委員長 目黒公郎

副委員長 大友敬三

副委員長 清野純史

幹事長 庄司学

ほかに委員およびオブザーバー：6名 委員会：1回

- 1) 日本土木史「地震工学部門」における適切な内容（目次作成）の制定と執筆者の選定、及び工程管理等の実施
- 2) 執筆内容の校正作業

20-6 地震・津波複合災害の推定手法および対策研究小委員会

委員長 菅野高弘

副委員長 今村文彦

副委員長 藤間功司

幹事長 富田孝史

ほかに委員：24名 委員会：3回

- 1) 海岸工学講演会前日シンポジウム「巨大津波災害に備えるための国土強靱化の役割」の開催
- 2) 主要なアウトカムについて研究発表会でのオーガナイドセッションや論文集の特別号などの検討
- 3) 東日本大震災における事例収集

20-7 性能に基づく橋梁の耐震設計法に関する研究小委員会

委員長 星隈順一

副委員長 矢部正明

幹事長 高橋良和

ほかに委員：44名 メールにて審議

- 1) 今後の橋梁の耐震設計、耐震補強に求められる研究ニーズの顕在化およびそれらに関する最新の研究成果の取り纏め
- 2) 「第16回性能に基づく橋梁等の耐震設計に関するシンポジウム」の開催

20-8 ライフラインの地震時相互連関を考慮した都市機能防護戦略に関する研究小委員会

委員長 能島暢呂

副委員長 庄司学

幹事長 丸山喜久

ほかに委員：28名 委員会：3回

- 1) 相互連関に係わる事例の収集とそれらに対する分析・検討、自然災害時の都市機能防護戦略のあり方の模索
- 2) 道路、電力、水道等のライフラインシステム間の被害の相互依存特性等、課題の抽出
- 3) 第5回「相互連関を考慮したライフライン減災対策に関するシンポジウム」の開催

20-9 突発災害時における避難誘導に関する調査研究小委員会

委員長 大野春雄

副委員長 荻本孝久

幹事長 山口直也

ほかに委員：20名 委員会：2回 WG会議：6回

- 1) ソフト面の「逃げる」ことの緊急対策について、東日本大震災の教訓を踏まえて新しい方向性を示す
- 2) 静岡県吉田町および高知県黒潮町での高台避難公開実験を通じた実証研究
- 3) 逃げる対策としての避難誘導および避難路（命の道）の必須機能確立のための検討

20-10 国際化対応小委員会

委員長 小池 武 副委員長 清野 純 史

幹事長 庄 司 学

ほかに委員：5名

- 1) 学術的な地震被害調査報告の英文版を適時情報発信する「随時受付可能な査読付英文電子ジャーナル(JSCE Disaster Fact Sheets)の発行」を目的とした、Web site 設立準備・広報周知活動・JSCE Disaster Fact Sheets 編集運営活動の実施

20-11 水循環ネットワーク施設災害軽減対策研究小委員会

委員長 宮島 昌 克 副委員長 竹内 幹 雄

副委員長 藤間 功 司 幹事長 小西 康 彦

ほかに委員：64名 委員会：4回 WG会議：各3回

- 1) 歴史地震・津波の再来、あるいは人為的対応を上回る地震・津波の来襲を受けた時、上下水道を中心とした水循環 NW 施設の望ましいあり方について研究・提案を実施
- 2) 第 68 回土木学会全国大会研究討論会「公共事業費減少と弱者救済を視野に入れた水循環 NW のあり方」、第 2 回地震・津波に関するシンポジウムの開催

20-12 想定地震動研究開発小委員会

委員長 堀 宗 朗 幹事長 市村 強

ほかに委員：14名 委員会：4回

- 1) 想定地震動の予測・評価のための地震波伝播解析手法と 3 次元地殻・地盤モデル構築の研究・開発
- 2) 耐震設計・地震防災への利用を図るための新たな仕組みを議論し、具体的な形を提案
- 3) 理学系研究者との連携強化の推進

20-13 東日本大震災による橋梁等の被害分析小委員会

委員長 幸左 賢 二 副委員長 伊津野 和 行

幹事長 高橋 良 和

ほかに委員：49名 委員会：6回 WG会議：6回

- 1) 東日本大震災における橋梁等の損傷状況の把握、損傷メカニズムの検討と耐震設計上の課題の明確化
- 2) 第 16 回性能に基づく橋梁等の耐震設計に関するシンポジウムにおいて、WG 活動状況を報告
- 3) 地震被害分析 WG(支承・地震動・ラーメン構造・損傷データ取りまとめ(ランク・数量))、津波被害分析 WG(津波の特徴と被害分析・実験検討・解析検討・設計法・損傷データ取りまとめ(ランク・数量))、火災被害分析 WG(火災による被害発生状況把握)、被害橋梁データの分析 WG の 4 つの WG で損傷状況を分析

20-14 石積擁壁の耐震補強対策に関する研究小委員会

委員長 橋本 隆 雄 副委員長 宮島 昌 克

幹事長 池本 敏 和 副幹事長 岩津 雅 也

ほかに委員：22名 委員会：3回

- 1) 各種分野ごとの擁壁基準の整理および地震被害事例の調査・分析
- 2) 各種補強対策を施した石積擁壁のモデル実験及び解析による検証
- 3) 石積擁壁の非破壊検査手法の確立及び補強対策の基準化

20-15 法令から見た震災時（緊急事態）の対策技術に関する研究小委員会

委員長 後藤和満 幹事長 平野雅一

ほかに委員：12名 委員会：3回

- 1) 法令から見た震災時（災害関連法令の整理）・縦割・分冊方式の課題
- 2) 安全技術（規制法）・緊急業務（告知法）・安心制度（保護法）の3つに分類
- 3) 緊急性能の提案へ

21. 原子力土木委員会

委員長 丸山久一 幹事長 大鳥靖樹

ほかに委員および幹事：48名 委員会：3回 幹事会：2回

- 1) 原子力土木に関する調査研究を実施
- 2) 原子力関係の部会及び委託研究委員会の調査研究を促進
- 3) 「原子力土木委員会 断層変位評価小委員会」活動開始、講演会（H25.10.15、同 12.17、H26.3.19）開催
- 4) 「原子力土木委員会 地盤安定性評価部会 公開ミニシンポジウム」を開催（H25.6.7 東京都）
- 5) 受注研究「活断層評価技術の体系化に関する研究」の実施
- 6) 受注研究「津波評価技術の体系化に関する研究（その5）」の実施
- 7) 受注研究「地盤安定性評価手法の体系化に関する研究」の実施

21-1 活断層評価小委員会（受注）

主査 山崎晴雄 副主査 井上大栄

幹事長 上田圭一

ほかに委員および幹事：23名 小委員会：2回 幹事会：1回

- 1) 活断層等の調査・評価手法の検討および震源断層評価のための活断層調査・評価手法の体系化を実施

21-2 津波評価小委員会（受注）

主査 磯部雅彦 幹事長 松山昌史

ほかに委員および幹事：49名 小委員会：4回 幹事会：1回

- 1) 津波評価技術の体系化に関する調査研究を実施
- 2) 東北地方太平洋沖地震津波による津波堆積物を確認するため見学会を実施（大船渡市，陸前高田市）

21-3 地盤安定性評価小委員会（受注）

主査 國生剛治 幹事長 岡田哲美

ほかに委員および幹事：76名 小委員会：3回 幹事会：5回 WG：4回

- 1) 強震時の原子力発電所基礎地盤および周辺斜面の地盤安定性評価手法の体系化に関する研究を実施

22. トンネル工学委員会

委員長 入江健二 副委員長 赤木寛一 木村宏

幹事長 岡野法之

ほかに相談役：10名 委員：45名 委員会：2回

- 1) 委員会の運営に関する審議
- 2) トンネル工学に関する調査研究を実施
- 3) 青函トンネル先進導坑貫通30周年・開業25周年を記念してシンポジウムを開催

22-1 運営小委員会

委員長 木村宏 幹事長 岡野法之

ほかに委員および幹事：15名 委員会：2回

- 1) 委員会の運営に関する事項を検討・実施

22-1-1 ホームページ部会

部会長 木村 宏 幹事長 嶋本 敬介

ほかに委員：6名 メールにて審議

- 1) トンネル工学委員会ホームページの企画・管理を実施

22-1-2 技術交流部会

部会長 岩波 基 幹事長 赤澤 正彦

ほかに委員および幹事：2名 部会：3回

- 1) トンネル技術に関する交流と情報交換の場として、「トンネル技術講演会（青函トンネル先進導坑貫通 30 周年・開業 25 周年記念シンポジウム）」を企画・実施
- 2) 「トンネル工学セミナー2013（H25.5.17 東京）」を開催
- 3) コンサルタント委員会主催の土木ふれあいフェスタ in 柏への協力

22-1-3 シールドトンネル DB 運営部会

部会長 杉本 光隆 幹事長 西田 与志雄

ほかに委員および幹事：16名 メールにて審議

- 1) シールドトンネル DB の参加依頼要請、工事情報 DB の募集

22-2 技術小委員会

委員長 杉本 光隆 幹事長 團 昭博

ほかに委員および幹事：14名 メールにて審議

- 1) 調査研究部会の管理、運営
- 2) 研究課題抽出、研究立上げ

22-2-1 トンネル用語辞典改訂部会

部会長 朝倉 俊弘 幹事長 赤木 寛一

ほかに委員および幹事：42名 部会：2回 分科会：8回

- 1) トンネル・ライブラリー「トンネル用語辞典（2013 年度改訂版）」の執筆，編集作業
- 2) トンネル・ライブラリー「トンネル用語辞典（2013 年度改訂版）」の発刊

22-2-2 山岳トンネルのインバートに関する検討部会

部会長 小島 芳之 副部会長 岩尾 哲也

幹事長 富澤 直樹

ほかに委員および幹事：27名 部会：6回 WG 会議：10回

- 1) 各WGにおける検討結果の整理・提案と、岩の力学国内シンポジウムにおける発表
- 2) トンネル・ライブラリー「山岳トンネルのインバートー設計・施工・維持管理ー」発刊に向けた編集作業
- 3) トンネル・ライブラリー「山岳トンネルのインバートー設計・施工・維持管理ー」講習会（H25.11.14・28、12.5 東京、大阪、北海道）」を開催

22-2-3 シールド工用立坑の設計法検討部会

部会長 小泉 淳 幹事長 岩波 基

ほかに委員および幹事：31名 部会：4回 WG 会議：20回

- 1) 各WGにおける検討内容の整理・提案
- 2) トンネル・ライブラリー「シールド工用立坑の設計法（仮称）」発刊に向けた執筆，編集作業

22-2-4 長大トンネル建設技術検討部会

部会長 岩尾 哲也 幹事長 笹尾 春夫

ほかに委員：4名 部会：メールにて審議

- 1) 「国際リニアコライダーの土木技術に関する指針」の最終版作成

22-2-5 シールドトンネルにおける切掘げ技術検討部会

部会長 小西 真治 副部会長 土橋 浩
幹事長 岩波 基

ほかに委員および幹事：24名 部会：3回

- 1) 事例集集とWG活動方針についての検討
- 2) トンネル・ライブラリー「シールドトンネルの切掘げ技術について（仮称）」の執筆作業

22-2-6 山岳トンネルのリスク低減に関する検討部会

部会長 芥川 真一 幹事長 山田 浩幸

ほかに委員および幹事：22名 部会：1回

- 1) 部会の立ち上げ

22-3 土木学会論文集F1特集号編集小委員会

委員長 土橋 浩 幹事長 笹尾 春夫

副幹事長 野城 一栄

ほかに委員および委員兼幹事：17名 委員会：8回

- 1) 「土木学会論文集F1（トンネル工学）Vol.69 No.3 特集号」、「トンネル工学報告集 Vol.23」を編纂
- 2) 「土木学会論文集F1（トンネル工学）Vol.69 No.3 特集号」J-STAGEへの掲載
- 3) 「第23回トンネル工学研究発表会（H25.11.21～22 東京）」を開催

22-3-1 運営部会

部会長 笹尾 春夫 副部会長 野城 一栄

幹事長 栗木 実

ほかに委員：3名 部会：1回

- 1) 「第23回トンネル工学研究発表会」の開催の企画・実施

22-4 示方書改訂小委員会

委員長 中山 範一 幹事長 太田 裕之

ほかに委員：19名 委員会：5回

- 1) 昨年度作成した総合目次構成案に沿って、各工法編で改訂版の原稿素案を作成
- 2) 国際標準への対応についてWGを組織し、示方書での取り扱い方を審議

22-4-1 山岳工法小委員会

委員長 服部 修一 副委員長 岩尾 哲也

幹事 安田 亨

ほかに委員：13名 委員会：5回

- 1) 6分科会、1WGにより、山岳工法編の改訂版原稿素案を作成

22-4-2 シールド工法小委員会

委員長 坂根 良平 副委員長 関 伸司

幹事長 斉藤 正幸

ほかに委員：12名 委員会：2回

- 1) 5分科会により、シールド工法編の改訂版原稿素案を作成

22-4-3 開削工法小委員会

委員長 野焼 計史 副委員長 渡辺 浩

幹事 石川 善大

ほかに委員：8名 委員会：2回

- 1) 4分科会により、開削工法編の改訂版原稿素案を作成

22-5 東北地方太平洋沖地震調査特別小委員会

委員長 朝倉俊弘 副委員長 中田雅博

ほかに幹事：3名、委員：6名 委員会：メールにて審議

- 1) 調査報告書の執筆，発刊

23. 環境工学委員会

委員長 味埜俊 幹事長 滝沢智

幹事長補佐 佐藤弘泰 幹事長補佐 中島典之

ほかに委員および委員兼幹事：41名 委員会：3回 幹事会：6回

- 1) 環境工学に関する調査研究を実施
- 2) 「第50回環境工学研究フォーラム（H25.11.19～21 北海道大学）」を開催、論文集及び講演集を編集、作成
- 3) 土木学会論文集 G（環境）の投稿・購読の促進等
- 4) 環境工学関係小委員会および委託研究小委員会の調査研究を促進
- 5) ワークショップ、シンポジウム、学生海外ツアー、ホームページ・メール配信等による環境工学の研究・教育の推進、その他

23-1 論文集小委員会

委員長 味埜俊 幹事長 滝沢智

幹事長補佐 佐藤弘泰 幹事長補佐 中島典之

ほかに委員：16名 委員会：2回

- 1) 「第50回環境工学研究フォーラム」応募論文の審査、査読を実施し、『土木学会論文集 G（環境）Vol.69, No.7（環境工学研究論文集第50巻）』及び『第50回環境工学研究フォーラム講演集』編集

23-2 表彰小委員会

委員長 味埜俊 幹事長 滝沢智

ほかに委員：3名 委員会：1回

- 1) 第50回環境工学研究フォーラムにおける各賞表彰者を選考
- 2) 土木学会論文賞および論文奨励賞に、第49回および第50回環境工学研究フォーラムでの優秀論文を推薦

23-3 海外環境教育に関する小委員会

委員長 藤井滋穂

ほかに委員：1名 メールにて審議

- 1) 途上国の環境問題を見て考える全国学生ツアーの実施

23-4 環境中間技術検討小委員会

委員長 楠田哲也

ほかに委員：21名 委員会：10回

- 1) 話題提供ほか

23-5 次世代下水道小委員会

委員長 味埜俊 幹事 滝沢智

ほかに委員および幹事：22名

- 1) 「次世代の下水道を考えるシンポジウム」（H25.9.24 福岡県）を開催

23-6 今後の水環境保全に貢献する解析・管理手法等に関する調査検討小委員会（受注）

委員長 田中宏明 幹事 山下尚之

ほかに委員およびオブザーバー：16名 委員会：3回 現地視察：1回 国交省説明会：1回

- 1) 国土交通省 今後の水環境保全に貢献する解析・管理手法等に関する調査検討業務を受託して調査研究を実施

24. 環境システム委員会

委員長 片谷教孝 幹事長 石井一英

副委員長 荒井康裕

ほかに委員会顧問、委員および委員兼幹事：43名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 環境システムに関する調査研究を実施
- 2) 「第41回環境システム研究論文発表会（H25.10.19～20 九州大学）」を開催

24-1 論文審査小委員会

委員長 鈴木武 幹事長 石井一英

副委員長 荒井康裕

ほかに委員および委員兼幹事：31名 委員会：2回

- 1) 「第41回環境システム研究論文発表会」全文査読部門・アブストラクト査読部門への応募論文の審査、査読を実施し、『土木学会論文集G（環境）Vol.69, No.6（環境システム研究論文集41巻）』及び『第41回環境システム研究論文発表会講演集』を編集

24-2 表彰小委員会

委員長 原澤英夫 幹事長 石井一英

ほかに委員：3名 委員会：2回

- 1) 環境システム優秀論文賞、論文奨励賞、優秀学生発表賞、優秀ポスター賞を選考

24-3 環境評価研究小委員会

委員長 藤田 壮

ほかに委員：9名

24-4 電子化小委員会

委員長 川原博満

ほかに委員：3名 メールにて審議

- 1) 環境システム委員会 Web サイトの更新、一般向けメーリングリストの運営

24-5 環境システム体系化・出版小委員会

委員長 藤原健史

ほかに委員：10名

24-6 環境システムビジネス展開小委員会

委員長 靄巻峰夫

ほかに委員：4名

24-7 東日本大震災小委員会

委員長 原澤英夫

ほかに委員：4名

25. 岩盤力学委員会

委員長 真下英人 副委員長 京谷孝史 小山俊博

幹事長 砂金伸治

ほかに顧問、委員および幹事：67名 委員会：2回

- 1) 岩盤力学に関する調査研究を実施
- 2) 国際岩の力学会（ISRM）に協力
- 3) 岩の力学連合会に協力
- 4) 「第42回岩盤力学に関するシンポジウム（H26.01.09～10）」を開催
- 5) 岩盤力学に関する研究小委員会及び運営小委員会の活動を促進
- 6) 全国大会研究討論会「国際リニアコライダ（IIIILC）施設の土木工事に関するガイドラインの策定」を実施

25-1 企画運営小委員会

委員長 真下英人 副委員長 京谷孝史 小山俊博
幹事長 砂金伸治

ほかに委員および幹事：17名 委員会：3回

- 1) 委員会の運営に関する事項の検討

25-2 論文小委員会

委員長 西本吉伸

ほかに委員および幹事：12名 委員会：2回

「第42回岩盤力学に関するシンポジウム」の企画・運営を実施し、講演集を編纂

25-3 大深度地下構造物の耐震性評価に関する研究小委員会

委員長 朝倉俊弘 副委員長 亀村勝美

幹事長 岸田 潔

ほかに委員および幹事：21名 委員会：3回

- 1) 地下処分の地震リスクに関する検討事例の紹介
- 2) 地下深部の地震動と関連課題の検討 他
- 3) 地震時の地下水圧および湧水量の変化

25-4 岩盤斜面研究小委員会

委員長 緒方健治

ほかに委員および幹事：20名 委員会：3回

- 1) 委員会の検討範囲と進め方について

25-5 岩盤動力学に関する研究小委員会

委員長 アイダン オメル

ほかに委員および幹事：14名 委員会：2回

- 1) 小委員会の活動方針について

25-6 国際リニアコライダーの土木技術に関する指針策定小委員会

委員長 近久博志

ほかに委員および幹事：8名 6部会員：57名 4部会：5回

- 1) 報告書目次案について
- 2) 「国際リニアコライダー（ILC）計画施設の土木技術ガイドライン策定業務」（受注）を実施

26. 海洋開発委員会

委員長 柴山知也 幹事長 五明美智男

ほかに顧問、委員および幹事：43名 委員会：2回 幹事会：6回 幹事会WG：5回

- 1) 海洋開発に関する調査研究を実施
- 2) 委員会幹事会下のシンポジウムWG、論文集査読小委員会下の論文WGにて活発に活動を行った。
- 3) 海洋エンジニアリングニュースレターをHP上で発刊
- 4) 「第38回海洋開発シンポジウム（H25.6.27～6.28 米子市）」を開催し、論文集を編纂

26-1 改革小委員会

委員長 下迫健一郎

ほかに委員：15名、オブザーバー：3名 メールにて審議

- 1) 海洋開発委員会活動活性化のための企画立案および運営
- 2) シンポジウム特別セッションの開催

26-2 海洋開発論文集査読小委員会

委員長 水谷法美

ほかに委員：129名 メールにて審議

- 1) 査読体制の検討
- 2) 『土木学会論文集 B3 (海洋開発) Vol. 69 (2013), No. 2』への応募論文の査読、審査を実施
- 3) 論文査読システムのメンテナンス

26-3 離島を拠点とする海洋開発の新たな展開に関する検討小委員会

委員長 木村克俊

ほかに委員：10名 メールにて審議

- 1) 離島およびその周辺海域がもつ海洋ポテンシャルについて幅広い視点から検討を行う

25-4 津波小委員会

委員長 鈴木崇之

ほかに委員：8名 メールにて審議

- 1) 各地域の津波対応・防災計画に関する調査研究
- 2) 第38回海洋開発シンポジウム前日シンポジウム (H25.6.26 米子市) を開催

26-5 国際小委員会

委員長 高木泰士

ほかに委員：6名 委員会：2回

- 1) 海外における調査研究・プロジェクト及び国際展開に関するアンケートの準備・試行実施
- 2) 台風 Haiyan 水害の合同調査実施、成果のフィードバックを検討

27. 土木情報学委員会

委員長 矢吹信喜

副委員長 重高浩一

副委員長 福森浩史

幹事長 蒔苗耕司

ほかに顧問、委員および幹事：46名 委員会：2回 運営会議：4回 幹事会：5回

他にメールにて審議

- 1) 土木情報学に関する調査研究を実施
- 2) 「第38回土木情報学シンポジウム」、「第1回土木建築情報学国際会議 (ICCBIE2013)」の開催
- 3) 「米国 CIM 技術調査団」の派遣および報告会の開催
- 4) CIM に関連した講演会等の開催

27-1 行事企画小委員会

委員長 上山晃

副委員長 伊東広敏

ほかに委員：7名 委員会：12回

- 1) 全国大会研究討論会「CIMと情報化施工の現状、将来」を主催。次年度テーマについての検討
- 2) 委員会主催行事の企画・運営 (土木情報学シンポジウム、講演会、講習会)

27-2 論文編集小委員会

委員長 佐田達典

副委員長 岡本修

副委員長 村井重雄

ほかに委員：11名 委員会：7回 他にメールにて審議

- 1) 土木情報学論文集の論文審査、査読基準の改訂
- 2) 査読候補員の検討
- 3) 論文奨励賞、技術開発賞 (情報システム系) の推薦に関わる提案

27-3 表彰小委員会

委員長 吉清孝

ほかに委員：5名 メールにて審議

- 1) 土木情報学賞の選考
- 2) 土木情報学賞 HP の更新 (受賞者の紹介)

27-4 情報共有技術小委員会

委員長 佐藤 郁 副委員長 栢見 周彦

ほかに委員：24名 委員会：6回 他にメールにて審議

- 1) 情報共有に用いられる固有技術について調査研究
- 2) インターネット土木用語辞書の構築
- 3) 社会に土木学会の情報を伝達・共有できる技術の調査研究

27-5 国土基盤モデル小委員会

委員長 村井 重雄 副委員長 城古 雅典

副委員長 藤澤 泰雄

ほかに委員：22名 委員会：7回

- 1) サイバーワールドを形成するために必要な情報基盤モデルに関する調査研究
- 2) 実社会基盤におけるセンサー類に関する調査研究

27-6 センサ利用技術小委員会

委員長 佐田 達典 副委員長 福島 博文

ほかに委員：11名 委員会：11回

- 1) センサに関するポータルサイトの構築・運用
- 2) センサ高度利用ガイドライン (案) の作成・公表
- 3) センサに関するシンポジウム・セミナーの開催

27-7 ICT 施工研究小委員会

委員長 五十嵐 善一 副委員長 森 博昭

ほかに委員：24名 委員会：5回

- 1) 建設 ICT 施工を支える基礎技術の調査
- 2) 建設 ICT 施工に必要な 3 次元モデルの提案および 3 次元データの交換フォーマットの提案
- 3) CIM および情報化施工に関する技術セミナーの開催

27-8 道路業務プロセスモデル検討小委員会

委員長 山崎 元也 副委員長 青山 憲明

ほかに委員：17名 委員会：6回

- 1) 既存道路データモデルの整理・検討
- 2) 個々の情報のリンク方法の検討
- 3) 国内の道路維持管理におけるプロダクトモデル+業務プロセスモデルの提案

27-9 土木情報学テキスト出版小委員会

委員長 蒔苗 耕司

ほかに委員：9名 委員会：5回

- 1) 土木工学における「情報」を専門とする新しい学問領域「土木情報学」を大学あるいは企業における情報教育として導入・展開するために必要となるテキストを制作・出版する
- 2) 土木情報学シラバス案の精査および土木情報学テキスト記載事項の整理

28. エネルギー委員会

委員長 高島 賢二 副委員長 福田 直利

ほかに顧問、委員および幹事：29名

委員会：2回

- 1) 電力、ガス等、エネルギーに関する土木技術についての調査・研究を実施
- 2) 各小委員会、分科会調査研究の調整、検討
- 3) 「平成 25 年度 第 1 回エネルギー委員会講演会 (H25.9.18 東京都)」を開催
- 4) 「平成 25 年度 第 2 回エネルギー委員会講演会 (H26.3.13 東京都)」を開催

28-1 新技術・エネルギー小委員会

委員長 細川 政弘

ほかに委員および幹事：9名 委員会：2回

- 1) 東日本大震災におけるエネルギー施設の被害状況と今後の展開についての検討

28-2 環境技術小委員会

委員長 清水 隆夫

ほかに委員および幹事：13名 委員会：3回

- 1) 環境アセスメント、迅速化の技術動向についての検討

28-2-1 エネルギーと気象工学分科会

主 査 清水 隆夫

ほかに委員および幹事：7名 分科会：4回

- 1) 日本型風力発電ガイドライン策定事業についての検討
- 2) 「エネルギーと気象工学」発刊に向けての検討

28-3 次世代都市交通を中心としたまちづくりによるエネルギー利用に関する研究小委員会

委員長 古池 弘隆 幹事長 越野 隆夫

ほかに委員および幹事：21名 委員会：4回

- 1) 次世代都市交通を中心としたまちづくりによるエネルギー利用に関する研究の実施
- 2) パッケージ施策の検討とケーススタディの検討

28-4 エネルギーインフラ輸出促進小委員会

委員長 酒井 俊朗 幹事長 大友 敬三

ほかに委員および幹事：40名 幹事会：1回 WG会議：2回

- 1) エネルギーインフラプロジェクトの海外展開の具体策と土木技術者の担うべき役割についての検討

29. 建設技術研究委員会

委員長 茅野 正恭 幹事 大野 俊夫

ほかに委員および幹事：28名 委員会：2回

- 1) 建設技術に関する問題の研究・調査およびこれらの推進を図る

29-1 運営小委員会

委員長 秋里 乃武宏 副委員長 石田 修

副委員長 本多 伸弘 副委員長 松本 伸

副委員長 吉川 正

ほかに委員および幹事：14名 委員会：9回

- 1) 各小委員会の運営方針の検討、連絡調整等を行う

29-2 行事企画小委員会

委員長 手塚 広明 副委員長 安藤 陽

副委員長 渡辺 巧

ほかに委員：10名 委員会：6回

- 1) 全国大会「研究討論会」(H25.9.4)の企画・開催
- 2) 「土木建設技術発表会 2013」(H25.11.06)の企画・開催

29-3 建設技術体系化小委員会

委員長 藤波 亘 副委員長 車田 佳範

ほかに委員：13名 委員会：9回

- 1) ひび割れ対策技術について、予防保全、事後補修に関する調査研究を実施
- 2) 「土木学会の100年」の原稿とりまとめ

29-4 建設技術 Q&A 小委員会

委員長 谷口 修 副委員長 上谷 秀一

ほかに委員：10名 委員会：9回

- 1) 「土木施工なんでも相談室 環境対策工編」の執筆作業

29-5 国際技術交流小委員会

委員長 澤井 淳司 副委員長 川上 滋

副委員長 延藤 遵

ほかに委員：6名 委員会：6回 他にメールにて審議

- 1) 海外技術者との国内における交流会の企画、実施

29-6 土壌・地下水汚染対策研究小委員会

委員長 島田 曜輔 副委員長 浅井 靖史

副委員長 塩尻 大輔

ほかに委員：9名 委員会：13回

- 1) 土壌汚染に関する法・条例の整理と土壌汚染対策報告書の作成要領に関する調査検討
- 2) 東京都特別区専門研修への講師派遣

30. 建設用ロボット委員会

委員長 建山 和由 幹事長 伊藤 文夫

ほかに顧問、委員および幹事：45名 委員会：2回 他にメールにて審議

- 1) 建設分野における情報化・自動化・ロボット化に関する調査研究を実施
- 2) 社会インフラの維持管理・更新点検技術に関し、全国大会研究討論会、談話会を実施
- 3) 「建設用ロボット委員会提言」の具体技術として、低レベル放射性廃棄物の最終処分施設構想、遠隔操作式建設ロボット技術、水中バックホウ等の最新建設用ロボット技術の紹介と広報活動を実施
- 4) 建設ロボット関連の学協会と「建設ロボットフォーラム2013」、「港湾及び海洋土木技術者のための技術講習会」、「海上GPS高精度測位講習会」、「異分野技術者との交流会」を共同主催

30-1 幹事会

委員長 建山 和由 幹事長 伊藤 文夫

ほかに顧問、委員および幹事：36名 幹事会：5回

- 1) 「建設用ロボット技術による災害対応および復旧・復興支援に向けた委員会提言」の具現化検討
- 2) 主催行事、共催行事の実施方針の検討および承認
- 3) 各研究小委員会の調査研究テーマに対する意見照会

30-2 運営小委員会

委員長 伊藤 文夫

ほかに委員：13名 委員会：2回 他にメールにて審議

- 1) 委員会、幹事会、研究小委員会の運営に関する検討および打合せの実施
- 2) ロボット関連の学協会と「建設ロボットシンポジウム2013」を企画、調整、実施

30-3 海洋技術小委員会

委員長 泉 信也 副委員長 熊 天幸

ほかに委員：7名 委員会：6回

- 1) 海洋分野のロボット技術、情報化施工技術に関わる情報の交換と共有および調査研究を実施
- 2) 「建設技術フォーラム」（関東地方整備局）への水中バックホウ技術のパネル出展と説明
- 3) 「港湾及び海洋土木技術者のための ROV 等水中機器類技術講習会」、「海上 GPS 高精度測位講習会」の企画、調整と実施

30-4 土木技術小委員会

委員長 北原成郎 副委員長 吉田貴

ほかに委員：14名 委員会：1回 他にメールにて審議

- 1) 土工分野を対象とした情報化施工技術、無人化施工技術、建設用ロボット技術の普及・活用・促進を図るための調査研究を実施
- 2) 日本ロボット学会との意見交換会「フィールドロボティクスの将来とその研究開発推進について」、土木研究所での見学会「遠隔操作式建設ロボット操作性実験」の企画、調整と開催
- 3) 「建設技術フォーラム」（関東地方整備局）への遠隔操作式建設ロボット技術のパネル出展と説明

30-5 ライフライン技術小委員会

委員長 榊克実 副委員長 芝本富昭

ほかに委員：11名 委員会：6回

- 1) ライフライン設備の建設、点検診断、維持管理におけるロボット技術、自動化技術の普及・活用・促進を目指し、ライフライン維持管理における将来展望の検討を通じ、技術開発促進を図るための調査研究を実施
- 2) ライフライン技術に関する新技術の導入事例、技術開発の動向等に関するディスカッションを通じて、共通的な課題把握や、建設用ロボット技術のライフライン維持管理への貢献について検討し、成果について取りまとめ

30-6 大深度地下小委員会

委員長 大井隆資 副委員長 関伸司

ほかに委員：12名 委員会：5回

- 1) 低レベル放射性物質汚染廃棄物最終処分施設「大断面シールド坑道方式構想」調査研究報告書の作成
- 2) 同技術の「建設技術フォーラム」（関東地方整備局）でのパネル出展と説明

30-7 戦略企画小委員会

委員長 池田直広

ほかに委員：6名 委員会：2回（うち1回はHP作成と合同）

- 1) 「建設用ロボット技術による災害対応および復旧・復興支援に向けた委員会提言」の取りまとめと関係機関への説明および外部への公表
- 2) 「全国大会研究討論会」、「建設用ロボット技術の紹介（港空技研一般公開への協賛）」の企画、調整と実施
- 3) 最新技術報告会、談話会、見学会、意見交換会等の企画、調整

30-8 次世代施工技術小委員会

委員長 古屋弘

ほかに委員：9名 メールにて審議

- 1) 自動化・ロボット化における、①情報化利用技術の意義、②情報化の効果、③技術・法制度を含めた施策に関する次年度テーマについて検討

30-9 HP作成小委員会

委員長 遠藤健

ほかに委員：7名 委員会：1回（戦略企画と合同）他にメールにて審議

- 1) 各種情報のホームページへのアップ
- 2) 委員会 HP の企画および各小委員会 HP 更新状況の確認および検討を実施

3) HP 作成小委員会の在り方について審議

31. 地盤工学委員会

委員長 三村 衛 副委員長 後藤 聡
幹事長 加藤 隆

ほかに委員および幹事：35名 委員会：2回 幹事会：2回 他にメールにて審議

- 1) 地盤工学に関する調査研究を実施
- 2) 地盤工学に係る情報発信を目的として、「地盤に起因する建築紛争の解決に向けて Part2」というテーマで年1回の「地盤工学セミナー」を開催した。
- 3) 全国大会研究討論会「三環状道路プロジェクト」を取り巻く地盤工学的トピックス」を実施
- 4) 地盤工学委員会災害調査ガイドラインの見直しに着手し、他機関と連携した災害調査に迅速に対応する体制を維持することで、災害時の現地調査を他機関と連携を取り迅速に実施する。
- 5) 海岸や砂防などの他の関連分野や他の関連学協会との緊密な連携をとり研究を推進する。
- 6) 各小委員会を継続設置し、成果をとりまとめ災害対応技術の体系化、横断的安全問題の体系化を図る。
- 7) 地盤工学分野における将来の研究計画について検討する。

31-1 斜面工学研究小委員会

委員長 鈴木 素之

ほかに委員および幹事：31名 委員会：5回

- 1) 小委員会出版企画等の審議
- 2) 台風26号の災害調査対応について
- 3) 伊豆大島災害報告

31-2 火山工学研究小委員会

委員長 安養寺 信夫

ほかに委員および幹事：24名 委員会：3回

- 1) 重点研究課題案（出版企画）についての説明
- 2) 「火山工学入門（応用編）」の出版企画について
- 3) 平成26年度重点研究課題への応募について 他

31-3 堤防研究小委員会

委員長 岡村 未対

ほかに委員および幹事：31名 委員会3回

- 1) 活動方針・活動計画に関する提案と意見交換
- 2) 小委員会の検討課題と河川部会との連携方策
- 3) WG活動報告および第Ⅱ期継続について

31-4 性能設計下での現場観測施工に関する研究小委員会

委員長 三村 衛 副委員長 岩崎 好規

ほかに委員および幹事：12名 委員会：メールにて審議

31-5 土砂動態学小委員会

委員長 松島 亘志 副委員長 田島 芳満

ほかに顧問および委員：12名 委員会：メールにて審議

31-6 「土質試験の手引き（第3版）」改訂WG

委員長 三村 衛 副委員長 後藤 聡 主査 豊田 浩史
幹事長 加藤 隆 副幹事長 増岡 健太郎

ほかに委員：9名 WG会議：6回

1) 「土質試験の手引き（第3版）」の編集方針検討、原稿作成

32. 土木計画学研究委員会

委員長 谷口 栄一 副委員長 秋山 孝正 福田 敦
幹事長 多々納 裕一

ほかに委員および幹事：40名 委員会：2回 幹事会：4回

- 1) 「第47回土木計画学研究発表会（春大会）」を開催し、土木計画学研究・講演集を編集・作成
- 2) 「第48回土木計画学研究発表会（秋大会）」を開催し、土木計画学研究・講演集を編集・作成

32-1 幹事会

幹事長 多々納 裕一

ほかに委員兼幹事：18名 幹事会：3回

- 1) タスクの検討
- 2) 土木計画学研究発表会春大会、秋大会の検討

32-2 学術小委員会

委員長 屋井 鉄雄 副委員長 高野 伸栄
幹事長 福田 大輔

ほかに委員：33名 委員会：6回

- 1) 「第48回土木計画学研究発表会（秋大会）」の企画・運営
- 2) 『土木計画学研究・論文集 Vol.30』の論文査読・編集・作成

32-3 自転車政策研究小委員会

委員長 山中 英生 副委員長 久保田 尚 屋井 鉄雄
元田 良孝

幹事長 金 利昭

ほかに委員：44名 委員会：2回

- 1) 自転車施策に関する知見を共有し、工学的立場から体系化することで、実践的・実務的な成果につながる多様な自転車施策を推進する

32-4 「交通まちづくりの実践」研究小委員会

委員長 原田 昇 副委員長 谷口 守 高山 純一
溝上 章志

幹事長 藤原 章正

ほかに委員：50名 委員会：2回

- 1) 交通まちづくりの実践に資するビジョン構築手法、調査体系、制度設計の開発と検討
- 2) 「広島市交通まちづくり見学会・市民セミナー」、ミニセミナー「交通まちづくりの聖地 ーオーストラブールのまちづくりー」、ミニシンポジウム「交通とまちづくりー関西における実践知の交流」、土木計画学ワンデーセミナー「交通まちづくりー実践のこれまでとこれからー」の企画・主催
- 3) 地方ワークショップ「湯布院の交通まちづくりを考えるシンポジウム」の共催

32-5 航空輸送に関する高度なモデル化ならびに統計分析に関する技術検討小委員会

委員長 竹林 幹雄 幹事長 石倉 智樹

ほかに委員および幹事：23名 委員会：3回

- 1) 従来の需要分析手法を、今日の問題意識により整理するとともに、戦略性を持った航空政策、空港運営を実現するための方法論、およびそれに関連する各種最新の技術的課題を取り上げ、考究する。

32-6 超高齢社会を支える効率的かつ信頼性の高いロジスティクスシステムに関する研究小委員会

委員長 谷口 栄一 幹事長 兵藤 哲朗

ほかに委員：20名 委員会：5回

- 1) 超高齢社会において効率的かつ信頼性の高いロジスティクスシステムを構築するための方法論、物流政策について研究を行い、有効な政策について提言を行う。

32-7 市民生活行動研究小委員会

委員長 張 峻 屹 副委員長 大 森 宣 暁

幹事長 桑 野 将 司

ほかに委員：28名 委員会：3回

- 1) 「Civil Engineering」への新たなアプローチの1つとして、縦割り行政の弊害の解消に寄与すべく部門横断型地域・都市政策のための意思決定方法論を開発することを通じて、現場で使える「市民生活行動学」という分野融合型学問体系の構築を試みる。また、出版などを通じてその最新の知見の発信に取り組む。

32-8 長期的な社会基盤政策の評価分析に関する研究小委員会

委員長 小 林 潔 司 幹事長 小 池 淳 司

ほかに委員：12名 委員会：2回

- 1) 社会基盤政策の影響の長期性に鑑み、工学的技術のあるべき姿、再現期間の長い世界的に伝播するようなリスクの分析、世代変化に起因する諸課題などの課題に取り組む。

32-9 移動権の考え方に基づく移動環境の整備・評価に関する研究小委員会

委員長 山 田 稔 副委員長 横 山 哲

幹事長 松 原 淳

ほかに委員：12名 委員会：3回

- 1) 移動の権利概念整理、事業評価、居住地域と歩行空間のUD、道路交通と運転者、地域公共交通、STサービスと新しい公共交通、観光UD、事例視察・現地視察企画をテーマに分科会を設置して活動を行う。

32-10 交通関連ビッグデータの社会への実装研究小委員会

委員長 藤 原 章 正 幹事長 羽 藤 英 二

ほかに委員および幹事：18名 委員会：5回 研究会：2回

- 1) 社会からの要請に応えるため、土木計画学研究委員会内に「交通関連ビッグデータの社会への実装研究小委員会」を設置し、今後収集・蓄積が見込まれる大規模な時空間データの社会への実装に向けた技術開発について研究する。

32-11 都市間旅客交通研究小委員会

委員長 奥 村 誠 幹事長 塚 井 誠 人

ほかに委員および幹事：17名 委員会：4回

- 1) 需要減少期における旅客行動の不可逆性やリスク対応行動の分析方法、持続的な交通ネットワーク構造を求める最適化手法、アジアレベルの航空業界や規制等の状況を踏まえた都市間交通ネットワーク計画の方法論などについて研究する。

32-12 物流に関わる国際戦略・研究活動支援事業運営小委員会

委員長 家 田 仁

幹事長 兵 藤 哲 朗

ほかに委員および幹事：25名 メールにて審議

- 1) 国際会議（T-LOG, EASTS-IRG17 など）の開催および国際的研究活動の支援

32-13 日本モビリティ・マネジメント会議実行委員会

委員長 石 田 東 生 幹事長 藤 井 聡

ほかに委員および幹事：31名 委員会：3回

- 1) 「日本モビリティ・マネジメント会議」の開催

- 2) ニュースレターJCOMM 通信の配信 (年4回発行)

32-14 春大会運営小委員会

委員長 轟 朝 幸 副委員長 吉 武 哲 信
幹事長 石 倉 智 樹

ほかに学術小委員長、開催校委員：7名 委員会：4回

- 1) 2014年度春大会(東北工業大学)の実施計画検討

32-15 高齢化時代のモビリティ確保を考慮した交通安全研究小委員会

委員長 宇 野 伸 宏

ほかに委員：12名 委員会：1回

- 1) 高齢化時代において地域のモビリティの維持・増進を構築するための方法論、利用可能な技術要素について研究を行い、有効な施策について提言を行う。

33. 土木史研究委員会

委員長 小 林 一 郎 副委員長 五 十 畑 弘
幹事長 知 野 泰 明 副幹事長 阿 部 貴 弘

ほかに委員および幹事：19名 委員会：2回

- 1) 土木史に関する調査研究を実施
2) 「第33回土木史研究発表会」の企画・運営

33-1 幹事会

幹事長 知 野 泰 明 副幹事長 阿 部 貴 弘

ほかに幹事：11名 幹事会：メールにて審議

- 1) タスクの検討
2) 委員会の活性化方策についての検討

33-2 広報小委員会

委員長 鈴 木 圭 幹事長 伊 東 孝 祐

ほかに常任委員および地域委員：22名 委員会：1回

- 1) 土木史フォーラムの編集・発行
2) 土木史研究委員会 HP の更新

33-3 土木史教材小委員会

委員長 北 河 大 次 郎

ほかに委員：14名 メールにて審議

- 1) 土木史教育の普及や土木の正しい姿の啓発に役立てることを意図した新たな発想での教材を作成

33-4 帝都復興80周年関係史資料調査検討小委員会

委員長 伊 東 孝

ほかに委員：6名 委員会：6回

- 1) 帝都復興事業の事業費に関する調査研究
2) 帝都復興事業のその後の災害復興への関連性に関する調査研究

33-5 発表小委員会

委員長 五 十 畑 弘 幹事長 樋 口 輝 久

ほかに委員：8名 委員会：3回

- 1) 「第33回土木史研究発表会」の企画・運営

33-6 東日本大震災特別委員会

委員長 依 田 照 彦 幹事長 阿 部 貴 弘

ほかに委員：6名 メールにて審議

1) 文化財ドクター派遣事業の報告

34. 建設マネジメント委員会

委員長 小澤 一 雅 副委員長 深澤 淳 志 木村 洋 行

田村 哲 木下 賢 司

幹事長 松本 直 也 副幹事長 加藤 和 彦

ほかに顧問：8名 委員：46名 委員会：3回

- 1) 建設に関わる調査・企画・計画・設計、施工、管理・運営、維持・保全、契約等の諸行為ならびに経営の合理化を図るために、マネジメント技術の開発・整備と科学的体系化について調査研究を実施
- 2) 「建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会」を開催、同講演集を発行
- 3) 「土木学会論文集F4（建設マネジメント）特集号 Vol.69 No.4」を発行
- 4) 「公共調達シンポジウム」、「地域における建設マネジメントシンポジウム」、「研究成果発表会」、「復興事業マネジメントに関する講演会」を開催
- 5) 「全国大会研究討論会」を開催

34-1 運営小委員会

委員長 堀田 昌 英 副委員長 加藤 佳 孝 森田 康 夫

ほかに委員：13名 委員会：4回

- 1) 委員会運営に関する各種の打合せおよび検討
- 2) 建設マネジメント委員会主催行事、「全国大会研究討論会」の企画・運営
- 3) 研究課題についての審議、活動方針および研究活動の支援

34-1-1 インフラPFI/PPP研究小委員会

委員長 宮本 和 明 副委員長 大島 邦 彦 渡会 英 明

幹事長 内藤 誠 司

ほかに委員および幹事：24名 委員会：13回

- 1) インフラ関連事業への適切なPFI/PPP導入のための技術的および制度的課題とその解決策の提案

34-1-2 災害対応マネジメント力育成研究小委員会

委員長 木下 賢 司 副委員長 川嶋 直 樹

ほかに委員：19名 委員会：5回

- 1) 地震・津波等発生時の建設分野の災害対応力に関する、ケースメソッド等の手法による育成方法の検討・提案

34-1-3 公共事業執行システム研究小委員会

委員長 木下 誠 也 副委員長 小澤 一 雅

ほかに委員：20名 委員会：3回

- 1) 海外における実態を参考にした、我が国の公共事業調達制度および発注方法のあり方の研究

34-1-4 環境修復事業マネジメント研究小委員会

委員長 下池 季 樹 副委員長 三村 卓

ほかに委員：6名 委員会：7回

- 1) 環境修復事業が企業等にとって生産的となる新しいマネジメント手法の検討とビジネスモデルの研究、提案

34-1-5 原価管理研究小委員会

委員長 松岡 数 憲 副委員長 野中 信 吾

ほかに委員：9名 委員会：3回

- 1) 「土木技術者のための原価管理 問題と解説」の改訂準備

34-1-6 地域マネジメント研究小委員会

委員長 春名 攻 副委員長 谷澤 亮

ほかに委員：23名 委員会：5回

- 1) サスティナブルなまちづくりと地域マネジメント方法に関する実証的研究

34-1-7 技術公務員の評価・育成に関する研究小委員会

委員長 野口 好夫 副委員長 鈴木 弘司

ほかに委員：15名 オブザーバー：2名 委員会：3回

- 1) 土木技術者の技術力と技術公務員の評価に関する研究

34-1-8 地方における公共工事の入札契約方式研究小委員会

委員長 牧角 龍憲 副委員長 福山 俊弘

ほかに委員：15名 委員会：2回

- 1) 優良地場建設企業存続のための、地方独自の入札契約方式のあり方に関する検討

34-1-9 リスクマネジメント活用実践的 CM 研究小委員会

委員長 山本 幸司 副委員長 諏訪 博巳 重松 英造

ほかに委員：9名 委員会：3回

- 1) 実施された CM 採用事例の課題と対応策のデータ収集、分析、評価

34-1-10 建設事業における多様性マネジメントに関する研究小委員会

委員長 宇田川 義夫 副委員長 成島 誠一

ほかに委員：10名 委員会：3回

- 1) 既往の多様性対応の建設マネジメントについてのレビューと手法整理

- 2) 多様性マネジメント手法について整理

34-1-11 新しいビジネスモデル研究小委員会

委員長 中山 等 副委員長 杉原 克郎

ほかに委員：3名 委員会：2回

- 1) 新しいビジネスモデルの検討と、国際建設プロジェクトマネジメント技術活用の検証

34-1-12 価格設定（調達）に関する研究小委員会

委員長 加藤 佳孝

ほかに委員：13名 委員会：4回

- 1) 非対称情報化における価格設定（調達）に対する、公共事業執行のライフサイクルのあり方の研究

34-1-13 建設技術力研究小委員会

委員長 木下 賢司 副委員長 高野 伸栄

ほかに委員：13名 委員会：8回

- 1) 建設生産システムと技術力の形成、継承等のあり方に関する研究

34-1-14 北海道戦略的建設マネジメント研究小委員会

委員長 白尾 宣彦 副委員長 倉内 公嘉

ほかに委員：25名 委員会：6回

- 1) 北海道土木技術会建設マネジメント研究委員会における研究成果の議論と研究

34-2 論文集編集小委員会

委員長 木下 誠也 副委員長 永田 尚人

幹事長 森田 康夫

ほかに委員および幹事：16名 委員会：3回 幹事会：4回

- 1) 「土木学会論文集 F4（建設マネジメント）Vol.69 No4 特集号」の編集発刊、および事項の見直し

34-3 表彰小委員会

委員長 三百田 敏夫 副委員長 木下 賢司

ほかに委員：4名 委員会：2回

- 1) 表彰候補案件の選考と受賞者への表彰 (H25.8.1 研究成果発表会 土木学会講堂)

34-4 国際連携小委員会

委員長 渡邊 法美 副委員長 田村 哲 小橋 秀俊

ほかに委員：7名 委員会：2回

- 1) 日本ベトナム、および日本インドネシアイジョイントセミナーの実施と、KSCE との交流

34-5-1 公共調達制度評価特別小委員会

委員長 滑川 達

ほかに委員および幹事：6名 委員会：1回

- 1) 入札監視委員会の運営方法標準化に関する調査研究

34-5-2 インフラチームジャパン特別小委員会

委員長 福本 勝司 副委員長 小澤 一雅

メールにて審議

- 1) インフラチームジャパン推進方策の検討

34-5-3 契約約款企画特別小委員会

委員長 小澤 一雅

ほかに委員：5名 委員会：6回

- 1) 作成を目指す契約約款の検討と、契約の種類、作成の範囲、作成・発刊までのプロセス等の企画

34-5-4 将来ビジョン特別小委員会

委員長 高野 伸栄

ほかに委員：24名 委員会：5回

- 1) 建設産業に携わる産・官・学の若い世代を中心とした、将来の建設産業に求められる有り様の議論と提案

34-5-5 教科書プロジェクト特別小委員会

小委員長 堀田 昌英 副委員長 柴野 正一

ほかに委員：19名 メールにて審議

- 1) 「社会基盤マネジメント（仮称）」発行に向けた、執筆作業

34-5-6 維持管理に関する入札・契約制度検討小委員会

小委員長 小澤 一雅

ほかに委員：22名 4回

- 1) 技術の特徴に応じて活用しやすい調達制度の検討

34-5-7 契約約款制定小委員会

小委員長 福田 昌史

ほかに委員：20名 委員会：1回

- 1) 建設事業（土木分野）における多様な入札・契約方式に対応した契約約款

35. コンサルタント委員会

委員長 野崎 秀則 副委員長 神田 昌幸

幹事長 町田 聡 副幹事長 高橋 秀 藤原 正明

ほかに委員および幹事：20名 委員会：3回

- 1) コンサルティングサービスのあり方、コンサルタントのブランド確立及び社会貢献を醸成するための調査・研究
- 2) 合意形成能力および国際競争力向上の人材育成に関する調査・研究

3) 各小委員会活動成果の会員・社会への公開（広報資料、実践論文集及び出版物作成、シンポジウムや研究討論会等の主催）

4) 社会・他学協会との協働活動の実施、非会員との協働活動、ほか

35-1 市民合意形成研究小委員会

委員長 上野俊司 副委員長 白水靖郎

ほかに委員：20名 委員会：6回

- 1) 「復興創意形成特定テーマ委員会」への参画
- 2) 市民力を生かした地域づくりの研究

35-2 国際競争力小委員会

委員長 田中弘

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：9名 委員会：6回

- 1) 国際競争力を具えた人材の育成支援方法の検討およびODAや国際機関を通じた国際協力の事例研究
- 2) 小冊子の販売促進活動

35-3 BC（ブランディング！シヴィル）研究小委員会

委員長 藤田俊英

ほかに委員：5名

- 1) “実名ブランドで世間一般から期待されるシヴィル・エンジニアになる生き方”に関わる情報・技術の調査・研究
- 2) 土木遺産や土木技術者の足跡を巡る観光ウォーキング企画・運営

35-4 市民交流研究小委員会

委員長 椎木洋子

ほかに委員およびオブザーバー：14名 委員会：5回

- 1) 一般市民の「土木」への理解を深め、より身近なものとして捉えて頂くために、交流活動を企画・検討
- 2) 市民交流会の企画・準備（土木ふれあいフェスタ in 名古屋 2012.10.21）

35-5 論文集企画小委員会

委員長 青木一也 副委員長 杉山仁實

幹事長 千田哲哉

ほかに委員およびオブザーバー：17名 委員会：4回

- 1) 土木学会論文集F5（土木技術者実践）発刊に向けた論文募集および査読
- 2) 実践論文集の主旨等を掲載したパンフレット配布による投稿促進活動

35-6 地域におけるコンサルティング・サービスのあり方に関する検討特別小委員会

委員長 田中努 副委員長 江頭正州 三百田敏夫

幹事長 大友正晴

ほかに委員：12名 委員会：5回

- 1) 産官学野の土木技術者に望まれる連携・協働のあり方の検討と、成果の公表
- 2) ミニシンポジウム「地方自治体における社会資本整備に関わる課題」の企画・開催

36. 安全問題研究委員会

委員長 白木渡 幹事長 大幢勝利

ほかに委員：14名 委員会：4回

- 1) 土木工学における安全問題に関する調査・研究を実施
- 2) 「安全工学シンポジウム2013」を共催で開催

36-1 安全問題討論会実行小委員会

委員長 広兼道幸 幹事長 大幢勝利

ほかに委員：15名 委員会：1回

- 1) 「安全問題討論会」開催のための企画運営
- 2) 土木学会論文集 F6(安全問題)特集号の編集

36-2 安全工学小委員会

委員長 大 嶋 勝 利

ほかに委員：2名 メールによる審議

- 1) 「安全工学シンポジウム 2013」の共催および OS の実施

36-3 労働災害小委員会

委員長 高 野 忠 邦

ほかに委員：8名 委員会：0回

- 1) 建設労働災害に関する現状と対策について審議、検討

36-4 BCP小委員会

委員長 須 藤 英 明 幹事長 大 嶋 勝 利

ほかに委員：20名 委員会：7回 幹事会：2回 打合せ：2回

- 1) BCPの実態調査、効果検証
- 2) BCP作成に関するマニュアル作成（支援方策）

36-5 土木工事の技術的安全性確保・向上検討小委員会

委員長 白 木 渡 幹事長 大 嶋 勝 利

ほかに委員：7名 委員会：4回

37. 応用力学委員会

委員長 堀 宗 朗 幹事長 浅 井 光 輝

ほかに委員および幹事：81名 委員会：1回

- 1) 応用力学に関する調査研究を実施
- 2) 「第16回応用力学シンポジウム（H25.09.03 千葉県柏市）」を主催
- 3) 全国大会研究討論会「社会基盤大更新時代における長期予測の現状と展望
～未来を見通す知恵としての力学・土木百年の計～」を実施
- 4) 「応用力学論文賞」の実施
- 5) 「応用力学委員会（東北地区）特別講演会 その1～3」を実施
- 6) 「応用力学フォーラム（4地区）」を実施

37-1 幹事会・論文集編集小委員会

委員長 堀 宗 朗 幹事長 浅 井 光 輝

ほかに委員および幹事：43名 幹事会・論文集編集小委員会：2回

- 1) 「第16回応用力学シンポジウム」の企画・運営を実施し、論文集 vol.16 を編纂

37-2 計算力学小委員会

委員長 牛 島 省 副委員長 岡 澤 重 信

幹事長 紅 露 一 寛

ほかに委員および幹事：54名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 計算力学における考え方、手法をキーワードとして基礎研究および調査を実施

37-3 離散体の力学小委員会

委員長 前 田 健 一 幹事長 松 島 亘 志

ほかに委員および幹事：13名 メールにて審議

37-4 応用力学ウィキペディア小委員会

委員長 吉川 仁

ほかに委員および幹事：18名 メールにて審議

- 1) 「応用力学ウィキペディア編集合宿 2013」 (H26.03.15-16 湯河原)

37-5 逆問題小委員会

委員長 吉田 郁政

ほかに顧問、委員および幹事：29名 委員会：4回

- 1) 委員会活動報告と今後の活動方針
- 2) 「逆問題委員会・講演会」を実施

37-6 環境・エネルギー・防災の流体力学研究小委員会

委員長 細田 尚

ほかに委員および幹事：12名 委員会：1回

- 1) 今後の活動方針
- 2) 「環境・エネルギー・防災の流体力学研究小委員会 特別講演会」 (H25.10.22 京都) を実施

37-7 土木分野の数値解析におけるV&Vに関する小委員会

委員長 渦岡 良介

ほかに委員および幹事：5名 委員会：1回

- 1) 各分野でのV&Vに対する現状認識と問題点に関する意見交換

38. 地下空間研究委員会

委員長 戸田 圭一

副委員長 京谷 孝史

幹事長 酒井 喜市郎

ほかに委員会顧問、委員および幹事：40名 委員会：2回 幹事会：7回

- 1) 地下空間に関する調査・研究を実施
- 2) 「第19回地下空間シンポジウム」の開催
- 3) 夏休み親子見学会：東京1回
- 4) 「地下空間の防災・減災セミナー ～水害時の避難を中心に～」 (H26.3.14 大阪府) を開催

38-1 計画小委員会

委員長 築瀬 範彦

ほかに委員および幹事：17名 委員会：4回

- 1) 都市空間の再編に結びつく地下空間の計画システム、事業システム、評価システム等に関する調査研究を実施

38-2 防災小委員会

委員長 戸田 圭一

ほかに委員および幹事：25名 委員会：4回

- 1) 防災都市づくりにおける地下空間の役割の検討、および地下空間における防災に関する調査研究を実施

38-3 心理小委員会

委員長 和氣 典二

副委員長 石田 敏郎

ほかに委員および幹事：23名 委員会：5回

- 1) 心理学の観点から、地下空間における人間の行動について研究し、地下施設への適用を検討

38-4 維持管理小委員会

委員長 大塚 正博

ほかに委員および幹事：29名 委員会：4回 WG会議：5回 打合せ：1回

- 1) アセットマネジメントの観点に立った地下構造物の維持管理システムに関する調査研究を実施

38-5 シンポジウム表彰委員会

委員長 清木 隆文

ほかに委員および幹事：8名 メールにて審議

- 1) 「第19回地下空間シンポジウム」における最優秀講演論文賞、優秀講演論文賞の選考

38-6 シンポジウム実行委員会

委員長 土橋 浩

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：13名 委員会：11回

- 1) 「地下空間シンポジウム論文・報告集第19巻」の作成
- 2) 「第19回地下空間シンポジウム」及び「同現場見学会」開催に向けての準備並びに企画、運営

39. 地球環境委員会

委員長 松下 潤 副委員長 市川 陽一

幹事長 豊田 康嗣 副幹事長 津旨 大輔

ほかに委員会顧問、委員、特別委員、特任幹事および幹事：38名 委員会：3回

- 1) 地球環境問題に関する研究・評価
- 2) 「第21回地球環境シンポジウム(H25.9.17~18 東北大学)」を開催し、『土木学会論文集G(環境)Vol.69,No.5(地球環境研究論文集第21巻)』および『第21回地球環境シンポジウム講演集』を編集、作成
- 3) ニュースレター「Earth & Forest」の編集、発行：1回
- 4) 会長からの要請である調査研究テーマ「気候変動の影響と緩和・適応方策」の検討開始

39-1 表彰小委員会

委員長 松下 潤

ほかに委員：4名 メールにて審議

- 1) 地球環境委員会賞の選考

39-2 地球環境研究論文集編集小委員会

委員長 松下 潤 幹事長 津旨 大輔

ほかに委員：18名

- 1) 土木学会論文集G(環境)Vol.69,No.5(地球環境研究論文集第21巻)の編集、発行(年1回)

39-3 地球環境シンポジウム実行小委員会

委員長 風間 聡 幹事長 梅田 信

ほかに委員：4名

- 1) 地球環境シンポジウム開催に関する企画・運営

39-4 政策研究小委員会

委員長 荒巻 俊也 幹事長 宮本 喜和

ほかに委員：21名 委員会：1回

39-5 シンポジウム論文検討小委員会

委員長 市川 陽一 幹事長 津旨 大輔

ほかに委員：7名 委員会：2回

- 1) 地球環境シンポジウムのあり方の見直し

40. 景観・デザイン委員会

委員長 天野 光一 幹事長 重山 陽一郎

ほかに委員および幹事：24名 委員会：3回 幹事会：1回

- 1) 景観・デザインに関する調査研究

40-1 ザイン賞選考小委員会

委員長 斎藤 潮

ほかに委員・主査・幹事：13名 委員会：4回

- 1) デザイン賞の選考
- 2) デザイン賞授賞式の開催

40-2 景観・デザイン研究編集小委員会

委員長 関 文 夫
副委員長 柴 田 久 黒 島 直 一
ほかに委員・オブザーバー：21名 委員会：4回

- 1) 第9回景観・デザイン研究発表会の開催

40-3 防災復興小委員会

委員長 佐々木 葉
ほかに委員・オブザーバー：16名 委員会：2回

- 1) 東日本大震災に対する復興計画について、事業を対象とした景観・デザインの立場から検討
- 2) シンポジウムの企画

41. 舗装工学委員会

委員長 姫野賢治 副委員長 川村 彰
幹事長 遠藤 桂
ほかに委員および幹事：43名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 舗装工学に関する調査研究活動を行う
- 2) 「第18回舗装工学講演会」を開催
- 3) 「空港・港湾・鉄道の重荷重舗装に関する講習会」の開催（東京、福岡の2会場）
- 4) 「路面テクスチャとすべりに関する講習会」の開催（東京、札幌の2会場）

41-1 路面性状小委員会

委員長 川村 彰 幹事長 藤原栄吾
ほかに委員：30名 委員会：2回

- 1) ラフネス分科会、テクスチャ分科会、文献調査分科会の3分科会に分かれて活動
- 2) 「路面テクスチャとすべりに関する講習会」の開催

41-2 舗装構造小委員会

委員長 松井邦人 幹事長 東 滋夫
ほかに委員および幹事：18名 委員会：0回

- 1) 舗装構造解析に関する調査研究
- 2) 舗装の層弾性係数の逆解析ソフト BALM の開発研究
- 3) 舗装の動的弾性係数の逆解析ソフト「Easy DBALM for Windows」の開発研究
- 4) ライブラリー発刊に向けての執筆作業

41-3 舗装と環境に関する小委員会

委員長 七五三野 茂 幹事長 岩間将彦
ほかに委員：24名 委員会：2回 分科会：8回

- 1) 環境分科会、振動分科会の2分科会を設置し、活動
- 2) 「道路交通振動ガイドブック（仮称）」作成に向けた執筆活動

41-4 舗装工学論文集編集小委員会

委員長 佐藤研一 幹事長 前原弘宣
ほかに委員：9名 委員会：7回 講演会：1回

- 1) 「第18回舗装工学講演会」を開催
- 2) 土木学会論文集 E1（舗装工学）Vol.69, No.3 の編集

41-5 企画・運営小委員会

委員長 姫野賢治 幹事長 遠藤 桂
ほかに委員：15名 委員会：0回

41-6 舗装標準示方書改定小委員会

委員長 八谷好高 幹事長 阿部長門

ほかに委員：48名 委員会：3回 分科会：2回

- 1) 試設計分科会、舗装用語分科会、設計用値分科会、PMS分科会、改訂編集分科会を設置してそれぞれ改定内容について検討

41-7 舗装材料小委員会

委員長 関根悦夫 幹事長 村山雅人

ほかに委員：17名 委員会：1回

- 1) アスファルト混合物分科会、路床・路盤分科会を設置し、舗装材料に関する調査研究を実施
- 2) ライブラリー発刊に向けての執筆作業

41-8 舗装教育小委員会

委員長 西澤辰男 幹事長 田口仁

ほかに委員：11名 委員会：0回

- 1) 舗装の教育に関する調査研究を実施し、ライブラリーの執筆活動を実施

41-9 国際舗装技術交流小委員会

委員長 姫野賢治 幹事長 遠藤桂

ほかに委員：19名 委員会：4回 打合会：2回

- 1) 第8回日中舗装技術ワークショップ開催に向けた検討

41-10 重荷重舗装補修小委員会

委員長 八谷好高 幹事長 坪川将丈

ほかに委員：18名 委員会：3回

- 1) ライブラリー発刊に向けての執筆作業
- 2) 「空港・港湾・鉄道の重荷重舗装に関する講習会」の開催

41-11 コンクリート舗装小委員会

委員長 西澤辰男 幹事長 梶尾聡

ほかに委員：41名 委員会：4回 分科会：13回

- 1) 設計分科会、供用性・維持管理分科会、材料・施工分科会の3分科会を設置し、活動

41-12 寒冷地舗装小委員会

委員長 武市靖 幹事長 丸山記美雄

ほかに委員：21名 委員会：0回 打合会：1回

- 1) 実務者に役立つ寒冷地舗装技術に関する情報をまとめた書籍の執筆に向けた活動
- 2) 設計、材料、施工、維持管理、コンクリート舗装のワーキンググループにより活動

41-13 歩行者系舗装小委員会

委員長 竹内康 幹事長 柳沼宏始

ほかに委員：17名 委員会：3回

- 1) 歩行者系舗装に関する研究
- 2) 弾力性評価分科会、平坦性評価分科会、すべり抵抗性分科会、総合評価分科会を構成し舗装工学ライブラリー執筆に向けて活動

41-14 水工アスファルト小委員会

委員長 笠原篤 幹事長 島崎勝

ほかに委員：18名 委員会：2回

- 1) アスファルト遮水壁の設計、施工から維持管理に至る一連の技術に関する研究

41-15 舗装マネジメント小委員会

委員長 七五三野 茂 幹事長 井原 務

ほかに委員：28名 委員会：1回 打合せ：2回 WG：3回

- 1) 舗装に関する各種データ（路面性状、構造評価）の収集・分析、調査手法調査
- 2) 国内外のマネジメントシステムに関する収集、分析調査 他

41-16 ブロック系舗装小委員会

委員長 竹内 康 幹事長 中原 大磯

ほかに委員：31名 委員会：1回 幹事会：2回 分科会：2回

- 1) 乾式施工分科会、湿式施工分科会の分科会を設置し、活動
- 2) 国内の供用性調査、国内外の文献や資料の調査、等

42. 複合構造委員会

委員長 島 弘 副委員長 奥井 義昭

幹事長 池田 学

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：53名 委員会：2回 幹事会：5回

- 1) 複合構造工学に関する諸課題の調査、研究
- 2) 設計・施工・維持管理に関する指針・基準等の作成と更新
- 3) 国内外の複合構造の学協会関係機関との研究連携と情報収集・発信
- 4) 研究成果の報告・普及のため、講習会等の開催

42-1 シンポジウム小委員会

委員長 西崎 到 幹事長 溝江 慶久

ほかに委員および幹事：8名 委員会：3回

- 1) 第10回複合・合成構造に関するシンポジウムの企画・運営、優秀講演者の選考
- 2) 第4回FRP複合構造・橋梁に関するシンポジウムの企画
- 3) 建築学会との連携

42-2 国際連携小委員会

委員長 横田 弘 幹事長 池田 学

ほかに委員および幹事：6名

- 1) 海外の学協会等との最新の研究、技術開発等の意見交換や交流・連携

42-3 選挙管理小委員会

委員長 池田 学

ほかに委員：2名

- 1) 委員長選挙の準備と実施

42-4 学会賞推薦選考小委員会

委員長 島 弘

ほかに委員：15名 メールにて審議

- 1) 土木学会各賞等の候補選考と推薦

42-5 土木学会論文集特集号編集小委員会

委員長 杉浦 邦征

ほかに委員および幹事：8名 委員会：3回

- 1) 土木学会論文集特集号掲載に向けた編集活動

42-6 複合構造標準示方書小委員会

委員長 中島 章典 幹事長 渡辺 忠朋

ほかに委員および幹事：51名 委員会：2回 部会・WG:30回程度

- 1) 2014年の示方書改訂出版および講習会開催に向けた、技術的検討課題の抽出と検討
- 2) 示方書改訂案の作成

42-7 東日本大震災被害調査小委員会

委員長 杉浦邦征 幹事長 滝本和志

ほかに委員：15名 委員会：4回

- 1) 地震や津波に対する複合構造物の現状の課題と今後の可能性について報告書の作成、発刊

42-8 300年プロジェクト小委員会

委員長 上田多門 幹事長 古市耕輔

ほかに委員：21名 委員会：3回

- 1) 暴露試験方法、既存耐久性研究、およびプロジェクト実施方法の検討
- 2) 研究討論会の企画・運営

42-9 FRP水門ガイドライン作成小委員会(受託)

委員長 山本広祐 副委員長 角哲也

幹事長 北根安雄

ほかに委員：21名 委員会：2回 WG：4回

- 1) FRP水門に関する技術基準の作成、発刊、講習会(H26.2.19)開催

42-10 複合構造ずれ止めの性能評価法に関する調査研究小委員会

委員長 中島章典 幹事長 渡辺忠朋

ほかに委員：16名 委員会：3回

- 1) ずれ止めの構成則、疲労、部材の限界状態との関係性の検討等
- 2) 複合構造標準示方書改訂のための基礎資料作成
- 3) EASEC-13(1213/9/11~13)にてずれ止めセッションを企画開催

42-11 FRP複合構造研究小委員会

委員長 杉浦邦征 幹事長 西崎到

ほかに委員：17名 委員会：5回

- 1) FRPに関する広範な実験データの収集とFRP部材の試験評価方法の調査研究
- 2) FRP構造物の開発動向と形式・材料毎の特徴の整理

42-12 FRPによるコンクリート構造の補強設計小委員会

委員長 佐藤靖彦 幹事長 上原子晶久

ほかに委員：21名 委員会：1回 WG:5回

- 1) FRPシート・プレートを用いたコンクリート構造物の補強設計法の検討
- 2) 環境作用を考慮できる付着試験方法の検討

42-13 複合構造を対象とした防水・排水技術研究小委員会

委員長 大西弘志 幹事長 奥田和男

ほかに委員：16名 委員会：3回 分科会：1回

- 1) 高性能防水システムの調査・検討・整理
- 2) 複合構造の防水・排水技術に関する検討成果のとりまとめ、発刊

42-14 FRPと鋼の接合方法に関する調査研究小委員会

委員長 中村一史 幹事長 石川敏之

ほかに委員：28名 委員会：3回 分科会：6回

- 1) 鋼構造物の補修・補強を目的としたFRPの接着方法、および鋼連結板によるFRP構造物の接合方法の検討

2) FRP からなる部材あるいは補修・補強材の接合技術の現状と評価についてとりまとめ、発刊

42-15 複合構造物の耐荷メカニズム研究小委員会

委員長 斉藤成彦 幹事長 牧剛史

ほかに委員：15名 委員会：5回

1) 非線形数値解析結果を利用した、各種合成部材の耐荷メカニズム解析の検討

43. 木材工学委員会

委員長 本田秀行 副委員長 吉田雅穂

幹事長 沼田淳紀

ほかに委員，幹事，オブザーバー：22名 委員会：2回

- 1) 日本森林学会および日本木材学会との横断的調査研究事業の実施
- 2) 研究開発活性化交流のための第12回木材利用研究発表会、および、全国大会における共通セッションの主催
- 3) 木材利用技術の周知拡大のための第5回木材利用シンポジウム、全国大会にける研究討論会の主催
- 4) 各地方における木材利用研究会および他学会委員会との連携研究の対応・推進
- 5) 木材利用についての提言の骨子作成

43-1 運営小委員会

委員長 今村祐嗣 副委員長 石田修

幹事長 沼田淳紀

ほかに委員、幹事、オブザーバー：19名 委員会：5回 他にメールにて審議

- 1) 関係小委員会の調査研究の促進および小委員会間の調整
- 2) 研究会方向性の検討、ライブラリ 001 の作成発信

43-2 CO2 収支評価研究小委員会

委員長 外崎真理雄

ほかに委員：9名 委員会：3回 他にメールにて審議

- 1) 土木における木材利用に関する規制及び規準類の調査
- 2) 木材利用した場合の CO₂ 削減効果および貯蔵効果の検討

43-3 木橋研究小委員会

委員長 佐々木貴信 幹事長 荒木昇吾

ほかに委員：19名 委員会：3回 他にメールにて審議

- 1) ライブラリ 002~004 の作成発信

43-4 木製治山構造物の高度化に関する研究小委員会

委員長 石川芳治

ほかに委員：13名 委員会：回 メールにて審議

- 1) 木工沈床・木製堰堤の視察
- 2) 全国的な木製治山治水施設の腐朽度実態調査計画

43-5 地中使用木材の長期耐久性の事例研究小委員会

委員長 原忠 副委員長 桃原郁夫

ほかに委員：25名 委員会：3回 他にメールにて審議

- 1) 間伐材を用いた液状化対策設計法の検討
- 2) 旧相模川遺跡の視察，ライブラリ 005 の作成発信

43-6 道路付帯構造物に関する研究小委員会

委員長 加藤英雄 副委員長 石田修

ほかに委員および幹事：12名 委員会：1回

- 1) 土木事業における木材のカスケード的利用および全木利用の調査
- 2) 道路関連施設設備における木材利用設計法および事例の収集

43-7 論文集編集小委員会

委員長 渡辺 浩 副委員長 後藤 文彦

幹事 平沢 秀行

ほかに委員：6名 委員会：0回 他にメールにて審議

- 1) 「第12回木材利用研究発表会」、「第5回木材利用シンポジウム」の企画と論文の募集
- 2) 発表賞の表彰規定の検討および発表賞の選考

44. 土木学会論文集編集委員会

委員長 山口 宏樹 副委員長 大津 宏康

幹事長 高橋 良和

A1分冊委員長 島 弘 A2分冊委員長 廣瀬 壮一

B1・B2・B3分冊合同委員長 水谷 法美 C分冊委員長 山下 聡

D1分冊委員長 山下 三平 D2分冊委員長 五十畑 弘

D3分冊委員長 清水 英範 E1分冊委員長 佐藤 研一

E2分冊委員長 梅原 秀哲 F1分冊委員長 鈴木 雅行

F2分冊委員長 清木 隆文 F3分冊委員長 佐田 達典

F4分冊委員長 滑川 達 F5分冊委員長 青木 一也

F6分冊委員長 広兼 道幸 G分冊委員長 珠坪 一晃

H分冊委員長 松村 暢彦 英文論文集編集委員長 高橋 章浩

電子化委員長 吉田 秀典

ほかに幹事長：18名 副幹事長：3名 幹事：24名 委員：172名

編集調整会議：4回 同拡大幹事会：4回 各分冊編集小委員会：42回

- 1) 土木学会論文集A1～H Vol.69(2013年4月～2013年12月)とVol.70(2014年1月～2014年3月)の通常号、ならびに土木学会100周年記念事業の一環として2013年1月より新たに発刊した土木学会英文論文集(Journal of JSCE) Vol.1(2013年4月～2013年12月)とVol.2(2014年1月～2014年3月)を編集し、オンラインジャーナル(J-STAGE)にて発行・公開。また、特集号についても掲載のための編集作業が可能となったものを発行・公開した。
- 2) 土木学会論文集通常号の年間掲載件数は227件、2,943頁。Journal of JSCEの年間掲載件数は39件、635頁。さらに、特集号について年間で14タイトル(1,483件、11,022頁)を掲載した。

【出版部門】

45. 出版委員会

委員長 鈴木 健一 幹事長 水口 和之

ほかに委員および幹事：24名 委員会：6回 幹事会：7回 ヒアリング調査：1回

- 1) 土木学会出版物および監修刊行物の管理
- 2) 平成25年度中に刊行した主な出版物は別表のとおり

45-1 土木製図基準改訂小委員会

委員長 大倉 一郎 副委員長 松本 修一

幹事長 荒川 昭治

ほかに 委員兼幹事：1名 部門担当幹事：6名 委員：12名

委員会：開催せず

- 1) 「土木製図基準 2009年改訂版」のアフターケア

45-2 測量実習指導書編集小委員会

委員長 大林 成行

ほかに 委員：6名 委員会：開催せず

- 1) 「測量実習指導書 2007年版」のアフターケア

【情報資料部門】

46. 土木図書館委員会

委員長 小野田 滋 幹事長 今 尚之

ほかに委員：14名 委員会：2回 支援ツール電子会議室による審議，メール審議

- 1) 東日本大震災アーカイブサイトの構築・運用（2011.12運用開始）
- 2) 図書館活動の広報およびイブニングシアター（土木技術映像委員会主催）における展示活動の検討・実施
- 3) 土木仮想博物館の100周年事業化に向けた検討
- 4) 土木デジタルアーカイブス・図面資料研究などの検討・支援
- 5) 図書館の将来像検討
- 6) 全国大会共通セッション・研究討論会のオーガナイズ

46-1 情報検索支援システム研究小委員会

委員長 野末 道子

ほかに委員：7名 委員会：2回 メール審議

- 1) 東日本大震災アーカイブサイト（GIS表示システム等）構築支援
- 2) 図書館情報検索システムの利活用検討
- 3) 他の図書館検索システムとの連携機能の検討

46-2 図面資料研究小委員会

委員長 藤澤 康雄

ほかに委員：22名 委員会：2回 支援ツール電子会議室による審議，メール審議，現地調査6回

- 1) 外部機関で保有するデジタル化対象図面の調査
- 2) デジタル化の対象範囲の調査・検討
- 3) 外部資金獲得（科研費530万円）に基づく、長野県立歴史館、鉄道文化むら、安中市、三田市との共同研究の実施、および同館保有図面の調査及びデジタル化作業

46-3 選書小委員会

委員長 五十畑 弘

ほかに委員：2名 メール審議

- 1) 選書の検討

46-4 近代資料収集小委員会

委員長 松浦 茂樹

ほかに委員：5名 委員会：6回 メール審議

- 1) 100周年出版企画小委員会を設け「技術者の自立・技術の独立を求めて 一直木倫太郎と宮本武之輔の歩みを中心に」の執筆作業開始

46-5 図書館連携小委員会

委員長 江口 知秀

ほかに委員：11名 オブザーバー：23名 委員会：1回、支援ツール電子会議室による審議，メール審議

- 1) 専門図書館間連携によるレファレンスレスキュー活動

2) 専門図書館員による講演会（韓国鉄道技術研究院（KRRI）： Nam Eun Kyong 氏）

47. 施設拡充委員会

委員長 長 瀧 重 義

ほかに委員および幹事：20名

48. 土木技術映像委員会

委員長 大 野 春 雄 副委員長 姫 野 賢 治

幹事長 梶 山 清 人

ほかに委員・委員兼幹事：33名 顧問：5名

委員会：5回 幹事会：1回 選定審査会：3回 支援ツール電子会議室による審議，メール審議

- 1) 東日本大震災アーカイブサイト（映像収集公開プロジェクト）の映像情報収集とシーン分析についての検討
- 2) 映画会（イブニングシアター7回、全国大会、北海道支部共催等）の開催（参加者計 1,625名（累計：12,670名、2001年～））
- 3) 「土木学会選定映画」応募作品の審査(15作品)
- 4) 全国大会研究討論会の開催
- 5) 映像作品の教育場面等への活用検討・市民講座の実施
- 6) 土木貴重映像の発掘・調査
- 7) 東京都からの受託による「勝鬨橋」映像の製作

48-1 映像作品選定小委員会

委員長 永 山 貴 一

ほかに委員：11名 小委員会：3回

- 1) 「選定審査会」の運営
- 2) イブニングシアターの企画・運営
- 3) 土木貴重映像の評価方法に関する検討

48-2 映像アーカイブス小委員会

委員長 高 橋 宏 行

ほかに委員：9名 小委員会：1回 メール審議

- 1) 選定映像作品 DB の仕様検討
- 2) 土木図書館における映像作品所蔵状況の確認

48-3 映像資料調査小委員会

委員長 渋 沢 重 彦

ほかに委員：5名 小委員会：4回 メール審議

- 1) 貴重映像の発掘調査活動の実施と手法の検討
- 2) 勝鬨橋映像に関する資料調査および「かちどき 橋の資料館」訪問調査
- 3) 勝鬨橋、関東大震災映像をはじめとする貴重映像発掘に関する検討・調査

49. 東日本大震災アーカイブ特別委員会

委員長 山 口 登 美 男

副委員長 小 野 田 滋 副委員長 大 野 春 雄

ほかに委員：11名 委員会：1回

- 1) 東日本大震災アーカイブサイトの維持・拡充と情報収集活動の検討
- 2) 外部資金獲得（科研費 740万円）に基づくデータ整備作業の実施

50. 出版文化賞選考委員会

委員長 昌 子 住 江

副委員長 渡 邊 弘 子

ほかに委員：11名 委員会：4回

- 1) 出版文化賞候補の選考
- 2) 電子出版物に対する応募指針の検討

【総務部門】

51. 表彰委員会

委員長 橋本 鋼太郎 副委員長 宮池 克人
功績賞主査 足立 敏之 技術賞主査 川谷 充郎

ほかに委員、評点会議委員、幹事およびオブザーバー：29名

方針策定会議：1回 委員会：1回 主査幹事会：2回 技術賞候補内容説明会：1回

- 1) 功績賞、技術賞受賞候補の選考
- 2) 土木学会賞受賞候補の決定

51-1 環境賞選考委員会

委員長 宮本文穂 副委員長 池田清宏
幹事長 佐藤 歩

ほかに委員および幹事：28名

委員会：3回 幹事会：3回

- 1) 環境賞候補の選考方針の決定

51-2 論文賞選考委員会

委員長 山口宏樹 副委員長 安田 進
幹事長 横山勝英
第Ⅰ部門主査 東平光生 第Ⅱ部門主査 藤田正治
第Ⅲ部門主査 真下英人 第Ⅳ部門主査 岡田昌彰
第Ⅴ部門主査 武若耕司 第Ⅵ部門主査 木下賢司
第Ⅶ部門主査 松本 亨

ほかに副主査、委員および幹事：46名

委員会：2回 主査・幹事会：3回 幹事会：1回

- 1) 研究業績賞、論文賞および論文奨励賞候補の選考

51-3 吉田賞選考委員会

委員長 魚本健人 副委員長 丸山久一
幹事長 中村 光

ほかに委員および幹事：22名 委員会：3回 小委員会：1回 幹事会：2回

- 1) 吉田賞候補および吉田研究奨励賞被授与候補者の選考

51-4 田中賞選考委員会

委員長 西川和廣 副委員長 二羽淳一郎
幹事長 松本泰尚

ほかに委員および幹事：22名

委員会：3回 幹事会：2回

- 1) 田中賞（研究業績部門・論文・作品の3部門）候補の選考

51-5 技術開発賞選考委員会

委員長 平林泰明 副委員長 中西 勉
幹事長 長田光正

ほかに委員および幹事：18名

委員会：4回 幹事会：3回

1) 技術開発賞候補の選考

51-6 出版文化賞選考委員会

委員長 昌子住江 副委員長 渡辺弘子

ほかに委員：12名 委員会：4回

1) 出版文化賞候補の選考

51-7 国際貢献賞選考委員会

委員長 藤野陽三 副委員長 山川朝生

ほかに委員および幹事：12名 委員会：3回 幹事会：4回

1) 国際貢献賞、国際活動奨励賞および国際活動協力賞候補の選考

51-8 技術功労賞選考委員会

委員長 小島尚人 副委員長 佐村維要 土倉泰

ほかに委員および幹事：23名 委員会：3回 幹事会：4回

1) 技術功労賞候補の選考

52. 土木学会選奨土木遺産選考委員会

委員長 篠原修 幹事長 小野田滋

ほかに委員、支部委員および幹事：9名 委員会：1回

1) 『土木学会選奨土木遺産』の選考

53. 役員候補者選考委員会

委員長 山崎隆司

ほかに委員：100名

53-1 基本方針等策定部会

部会長 山崎隆司

幹事 岩田美幸 大友敬三 小澤一雅

ほかに部会員：17名 オブザーバ：8名 部会：1回

1) 土木学会役員候補者の選考

54. 名誉会員候補者選考委員会

委員長 宮越克人

ほかに委員：5名 オブザーバ：3名

1) 名誉会員候補者の選考

55. 定款委員会

55-1 規則等検討部会

56. 倫理・社会規範委員会

委員長 橋本鋼太郎 幹事長 皆川勝

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：20名

1) 小委員会およびWG活動全体の総括

56-1 企画運営小委員会

委員長 皆川勝 幹事長 丸山信

副幹事長 柴田尚規

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：9名 委員会：メール審議を実施

1) 倫理規定の改定のサポート

2) 他の学協会等の実践・検討状況の把握

56-2 教育小委員会

委員長 藤井 聡 幹事長 本多 伸弘

ほかに委員、幹事：8名 委員会兼幹事会：2回

- 1) 倫理問題の実態調査
- 2) 技術者倫理教育の教材開発
- 3) 講師派遣と倫理教育の人材育成

56-3 倫理規定検討部会（H25年5月に活動を終了）

部会長 依田 照彦 幹事長 皆川 勝

ほかに委員、幹事：5名 アドバイザー：2名 部会：5回

57. 全国大会委員会

委員長 添田 政司 幹事長 海老 剛行

ほかに委員および幹事：25名 委員会：1回 拡大幹事会：2回 幹事会：1回

- 1) 全国大会に関する検討

57-1 企画小委員会

- 1) 全国大会のあり方検討
- 2) 広報活動

57-2 運営小委員会

幹事会：2回

- 1) 全国大会の実務運営に代わる検討
- 2) 収支構造の検討

57-3 学術小委員会

委員長 手計 太一

幹事会：1回

58. 倫理規定検討特別委員会

委員長 阪田 憲次 幹事長 皆川 勝

ほかに委員：15名 委員会：4回 幹事会：4回

- 1) 倫理規定の改定を検討

59. 社会インフラ維持管理・更新の重点課題検討特別委員会

委員長 橋本 鋼太郎 副委員長 鈴木 基行

幹事長 波津久 毅彦

ほかに委員：23名 委員会：2回 委員会以外の会議：8回

- 1) 社会インフラの維持管理・更新に関する土木学会の取組み戦略、特に分野横断的な取組みを推進
- 2) 「メンテナンス工学」テキストブックの編纂に関する検討

【会員・支部部門】

60. フェロー審査委員会

委員長 家田 仁 (H25.7.12まで)

委員長 田村 亨

ほかに委員：11名 委員会：メール審議

- 1) フェロー会員候補の選考

【技術推進機構】

61. 継続教育実施委員会

委員長 岩井茂雄 副委員長 佐々木寿朗
幹事長 尾高義夫

ほかに委員および幹事：8名 委員会：1回 幹事会：5回

- 1) 「建設系 CPD 協議会」活動の支援
- 2) CPD 記録・登録システムの活用促進
- 3) 制度の活性化方策の検討

61-1 継続教育教材作成小委員会

委員長 佐々木寿朗
ほか委員：6名 委員会：0回

- 1) 新しい継続教育教材の検討・作成
- 2) 「土木技術者の倫理」講習会の実施

62. 土木学会土木技術者資格委員会

委員長 小澤一雅 幹事長 奥村忠彦
ほかに委員：10名 幹事：4名 委員会：4回

- 1) 技術者資格審査の基本事項（受験・登録要件など）の審議
- 2) 特別上級土木技術者、上級土木技術者、1級土木技術者及び2級土木技術者資格審査合格者の理事会推薦者の確認
- 3) 制度改善のアクションプランの検討・実施

62-1 特別上級土木技術者資格小委員会

委員長 久保田勝
幹事長 河野重行
ほかに委員：12名 幹事：10名 委員会：2回 審査会：1回

- 1) 特別上級土木技術者資格審査の実施要領、審査方法等の検討、審議
- 2) 特別上級土木技術者資格審査（口頭試問）の実施
- 3) 合格者の土木学会土木技術者資格委員会への推薦

62-2 上級土木技術者資格小委員会

委員長 栗山善昭
幹事長 鈴木雅行
ほかに委員：22名 幹事：22名 委員会：7回 審査会：1回

- 1) 上級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 上級土木技術者資格（コース A）審査（筆記試験、口頭試問）の実施
- 3) 上級土木技術者資格（コース B）審査（審査会、口頭試問）の実施
- 4) 合格者の土木学会土木技術者資格委員会への推薦

62-3 1級土木技術者資格小委員会

委員長 杉山俊幸
幹事長 浦瀬太郎
ほかに委員：22名 幹事：22名 委員会：6回 審査会：1回

- 1) 1級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 1級土木技術者資格（コース A）審査（筆記試験）の実施
- 3) 1級土木技術者資格（コース B）審査（審査会、口頭試問）の実施

4) 合格者の土木学会土木技術者資格委員会への推薦

62-4 2級土木技術者資格小委員会

委員長 廣瀬 壯一

幹事長 二瓶 泰雄

ほかに委員：6名 委員会：3回

- 1) 2級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 土木技術検定試験の実施
- 3) 合格者の土木学会土木技術者資格委員会への推薦

63. 技術者登録委員会

委員長 森地 茂

64. 技術評価制度検討委員会

委員長 二羽 淳一郎 副委員長 佐藤 慎司

ほかに委員：3名 メール審議：5回

- 1) 技術評価依頼受注の諾否の審議
- 2) 評価対象技術の技術評価結果の審議

64-1 回転圧入鋼管杭（NS エコスパイラル）の設計施工法に関する技術評価委員会（受注）

委員長 濱田 政則

ほかに委員：5名 委員会：1回

- 1) 当該技術に関する審議

64-2 PAN WALL 工法の設計・施工指針に関する技術評価委員会（受注）

委員長 濱田 政則

ほかに委員：4名 委員会：3回

- 1) 当該技術に関する審議

65. 技術開発推進委員会

委員長 西村 昭彦

66. ISO 対応特別委員会

委員長 横田 弘 副委員長 杉山 俊幸

幹事長 木幡 行宏

ほかに委員兼幹事：6名 委員：37名 幹事：7名 委員会：1回 幹事会：1回

- 1) 土木関連分野の ISO 活動の基本的方針の検討
- 2) 土木関連分野の国内審議団体との連絡・調整および全般的立場からの意見提出
- 3) 土木関連分野の ISO および CEN に関する情報収集、管理および提供
- 4) 土木分野に多大に影響する新たな ISO での専門委員会（TC）の設置に対応するための検討
- 5) その他 ISO に関する活動（ISO セミナー開催）

66-1 情報収集小委員会

委員長 長井 宏平

ほかに委員：4名 メールにて審議

- 1) 土木 ISO ジャーナルの発行
- 2) 土木関連 ISO 規格のモニタリング
- 3) ISO 規格関連情報の収集

66-2 港湾の国際規格動向調査小委員会

委員長 松井 謙二

ほかに委員：4名 委員会：1回

- 1) 「国際規格等による技術基準への影響検討業務」(受注)

67. 実践的 ITS 研究委員会(受注)

委員長 家田 仁 副委員長 熊谷 靖彦 山田 晴利
幹事長 田中 伸治

ほかに委員・幹事：43名 オブザーバー：7名 委員会：1回 幹事会：3回

- 1) 新たな通信技術や車両技術を活用した次世代の高度道路交通システムのあり方について検討するとともに、ITS分野における国際協調・調和活動及び、ITS技術の海外展開について研究を行った。
- 2) 「都市・地域交通における防災・減災機能の向上にも資するITS技術に関する研究」(受注)

68. 垂井高架橋モニタリング評価委員会(受注)

委員長 鎌田 敏郎 幹事長 国枝 稔

ほかに委員：8名 協力委員：2名 オブザーバー：2名 委員会：1回

- 1) 和歌山県橋本道路垂井高架橋かし修補工事における供用後のモニタリング計測および評価

69. 岩盤タンク等地下構造物の維持管理技術に関する調査検討委員会(受注)

委員長 小島 圭二

ほかに委員：8名 委託側委員：4名 オブザーバー：1名 委員会：1回

- 1) 岩盤タンク等地下構造物の維持管理技術に関する調査検討

69-1 岩盤タンクの健全性評価技術に関する調査検討小委員会

委員長 西垣 誠 幹事長 下茂 道人

副幹事長 細谷 真一 副幹事長 山本 拓治

ほかに委員：7名 委員兼幹事：10名 委託側委員：7名 オブザーバー：1名

委員会：3回 幹事会：10回 コアメンバー会議：10回 現地調査：1回

- 1) 岩盤タンクの健全性評価技術に関する調査検討

69-2 シングルシェルトンネル維持管理技術検討小委員会

委員長 朝倉 俊弘 幹事長 寺戸 秀和

ほかに委員：9名 委員兼幹事：9名 委託側委員：7名 オブザーバー：1名

委員会：5回 幹事会：5回 現地調査：1回

- 1) シングルシェルトンネル維持管理技術の検討

69-3 安全性工学手法による施設の安全性検討小委員会

委員長 三宅 淳巳 幹事長 笠井 尚哉

ほかに委員：5名 委託側委員：10名 オブザーバー：1名

委員会：6回 コアメンバー会議：3回 現地調査：1回

- 1) 安全性工学手法による原油地下備蓄施設の安全性検討

70. 技術者教育プログラム審査委員会(受注)

委員長 藤原 章正 副委員長 中出 文平

幹事長 土倉 泰 副幹事長 峯岸 邦夫

ほかに顧問8名 委員兼幹事：12名 委員会：1回

幹事会：4回 審査長会議(委員会と合同)：1回

日本技術者教育認定機構(JABEE)の活動に対応し、次の活動を実施

- 1) 「土木および土木関連分野」の教育プログラムの審査の実施と結果の報告
- 2) 「環境工学およびその関連分野」の教育プログラムの審査の実施と結果の報告
- 3) JABEEによる教育プログラム認定・審査のための「土木および土木関連分野」「環境工学およびその関連分

- 野」受審校研修会（H25.5.11-12 東京都）の実施
- 4) JABEE 認定・審査における「土木および土木関連分野」「環境工学およびその関連分野」審査講習会（H25.5.12 東京都）の実施